

在留外国人アンケート調査  
報告書

令和4年9月

山 梨 県



# 目次

<b>1. アンケート調査の概要</b> .....	<b>3</b>
<b>2. 調査結果の概要</b> .....	<b>5</b>
(1) 基本情報 .....	5
(2) 医療について.....	5
(3) 災害・防災について .....	6
(4) 学校の教育について .....	6
(5) 暮らしについて .....	6
(6) 多文化共生について .....	7
<b>各設問別結果</b> .....	<b>8</b>
(1) 基本情報 .....	<b>8</b>
① 性別 .....	8
② 年齢 .....	9
③ 国籍 .....	10
④ 在留資格 .....	11
⑤ 居住地域 .....	12
⑥ 居住年数 .....	13
(2) 医療について.....	<b>14</b>
① 病院での対応 .....	14
② 病院が必要だと思う配慮 .....	15
③ 病院での通訳同伴の依頼.....	16
④ 病院での通訳同伴者 .....	17
⑤ 新型コロナウイルス感染症による病院受診への影響 .....	18
(3) 災害・防災について .....	<b>19</b>
① 災害について、知っておきたいこと .....	19
② 災害に関する言葉 .....	20
③ 希望する緊急時の情報取得方法 .....	21
④ 災害や防災に関する知識取得 .....	22
(4) 学校の教育について .....	<b>23</b>

①	6～15歳の子どもの有無 .....	23
②	通っている学校 .....	24
③	学校以外での学習環境 .....	25
④	新型コロナウイルス感染症による教育環境への影響 .....	26
<b>(5) 暮らしについて .....</b>		<b>27</b>
①	困ったときの相談相手 .....	27
②	生活に関わる情報の入手方法 .....	28
③	生活に関わる情報の入手の際に便利な言語 .....	30
④	「やまなし外国人相談センター」の認知度 .....	31
⑤	新型コロナウイルス感染症の影響 .....	32
⑥	新型コロナウイルス感染症の影響の具体的内容 .....	33
<b>(6) 多文化共生について .....</b>		<b>47</b>
①	交流相手 .....	47
②	外国人が暮らしやすい地域にするために必要なもの .....	48
③	外国人が暮らしやすい地域にするために日本人に必要なもの .....	49
④	外国人が暮らしやすい地域にするために自身がしたいこと .....	50
⑤	山梨県が外国人にとって暮らしやすい地域か .....	51
<b>参考資料 アンケート調査票 .....</b>		<b>52</b>

# 1. アンケート調査の概要

## (1) 調査の目的

本県に居住している外国人の生活実態やニーズを把握するとともに、新型コロナウイルス感染症による生活等への影響を把握することで、多文化共生社会づくりの推進に向けた施策立案の参考とすることを目的とし、在留外国人アンケート調査を行います。

## (2) 調査の項目

- 基本情報
- 医療について
- 災害・防災について
- 学校の教育について
- 暮らしについて
- 多文化共生について

## (3) 調査の方法

対象者：山梨県内の中国、ブラジル、フィリピン、韓国、ベトナム、タイ、ペルー国籍を有する 18 歳以上（令和 4 年 4 月 1 日現在）の在留外国人 2,000 人

※市町村ごとの調査対象人数に応じ、住民基本台帳により外国籍の県民を無作為抽出

調査方法：WEB 調査

調査期間：令和 4 年 4 月 24 日～令和 4 年 4 月 27 日

## (4) 回収状況

対象者数	有効回収数	有効回収率
1,958 人 (未達：42)	416 票	21.3%

## (5) 報告書を読む際の注意点

- 回答は、各質問の回答者数「n」を基礎とした百分率「%」で示しています。
- 百分率は小数点以下第 2 位を四捨五入して算出しました。このため、百分率の合計が 100%にならないことがあります。
- 「SA」は単一回答（Single Answer）の略で選択回答は 1 項目のみを表します。
- 「MA」は複数回答（Multi Answer）の略です。回答する選択肢の数に制限がある場合があります。
- 「MA」の場合は、回答比率の合計が 100%を超える場合があります。

- 選択肢の文章が長い場合、グラフ、コメントでは省略して表記していることがあります。
- サンプル数が 20 以下のものは、標本誤差が大きいため、分析結果はコメントしていません。

## 2.調査結果の概要

### (1) 基本情報

---

- ① 性別  
「女性」が約6割を占める。
- ② 年齢  
年齢は、「20～29 歳」と「40～49 歳」がそれぞれ 26.4%と最も高く、『20～49 歳』が約7割半を占める。
- ③ 国籍  
「中国」が 24.5%と最も多く、「フィリピン」、「ブラジル」、「ベトナム」が続いている。
- ④ 在留資格  
「永住者」が約4割を占め、最も多い。
- ⑤ 居住地域  
「甲府市」が 23.3%と最も多く、「中央市」、「南アルプス市」が続いている。
- ⑥ 居住年数  
「20 年以上」が 30.0%と最も多く、『10 年以上』が約6割を占める。

### (2) 医療について

---

- ① 病院を受診する時に困っていること  
病院を受診する時に困っていることは、「病気や症状について、日本語でうまく伝えられない」が3割近くを占める。
- ② 単独での通院の可否  
「はい」が約8割を占める。
- ③ 病院と一緒に行く人  
「配偶者(夫・妻)」が約4割を占め、最も多い。
- ④ 外国人が病院に一人で行けるようになるために必要だと思うこと  
「医者や看護師などにやさしい日本語で話してもらうこと」が2割以上を占め、最も多い。

### (3) 災害・防災について

---

- ① 災害について、知っておきたいこと  
「逃げる場所」が 50.2%と最も多く、5割を占める。
- ② 災害に関する言葉  
災害に関する言葉がわかるかについては、「わからない言葉もあるが、わかる言葉の方が多い」が 26.9%と最も多い。
- ③ 希望する緊急時の情報取得方法  
緊急時の情報をどのような方法で知りたいかは、「SNS やメール」が 55.8%と最も多く、次いで「テレビ」と続いている。
- ④ 災害や防災に関する知識取得  
今後、災害や防災に関する知識を学びたいかは、「はい」が83.7%と最も多い。

### (4) 学校の教育について

---

- ① 6～15 歳の子どもの有無  
「いる」が 23.3%、「いない」が 76.7%となっている。
- ② 通っている学校  
子どもが通っている学校は、「日本の公立の小中学校」が 67.0%と最も多い。
- ③ 学校以外での学習環境  
※サンプル数が少ないため参考値とする。
- ④ 新型コロナウイルス感染症による教育環境への影響  
「外出を控えている」が 55.7%と最も多く、次いで「学校が休みになった」と続いている。

### (5) 暮らしについて

---

- ① 困ったときの相談相手  
困ったときに、誰に相談するかは、「母国の友達」が 48.8%と最も多く、次いで「会社の人・学校の友達」が 44.5%と続いている。
- ② 生活に関わる情報の入手方法  
「インターネット」が 62.0%と最も多く、次いで「日本の友達・知り合い」が 58.4%と続いている。
- ③ 生活に関わる情報の入手の際に便利な言語



「母国の言語」が 33.2%と最も多い。

④ 「やまなし外国人相談センター」の認知度

「やまなし外国人相談センター」を「知っている(はい)」は約2割、「知らない(いいえ)」は約8割となっている。

⑤ 新型コロナウイルス感染症の影響

新型コロナウイルス感染症により一番影響を受けていることは「お金」が 25.7%と最も多い。

⑥ 新型コロナウイルス感染症の具体的内容

収入の減少や仕事への影響、母国への往来が制限されたことによる家族間交流の減少、学校が休校になったことでの影響についての意見が多く、財政支援や教育支援を求める声が見られる。

## (6) 多文化共生について

---

① 交流相手

「会社や学校の日本人」が約6割、「母国出身の人」が約5割となっている。

② 外国人が暮らしやすい地域にするために必要なもの

「外国人住民が日本語や日本文化を学ぶ機会の充実」が 43.5%と最も多く、次いで「外国語による相談・通訳体制の充実」40.4%となっている。

③ 外国人が暮らしやすい地域にするために日本人に必要なもの

「外国の文化、生活習慣の理解」が 51.2%と約5割となっている。

④ 外国人が暮らしやすい地域にするために自身がしたいこと

「日本の文化、生活習慣の理解」が最も多く 47.1%、次いで「日本語の学習、習得」が 45.7%となっている。

⑤ 山梨県が外国人にとって暮らしやすい地域か

「はい」が約6割半、「どちらとも言えない」が約3割となっている。

## 各設問別結果

### (1) 基本情報

#### ① 性別

Q1. 性別を教えてください(SA)

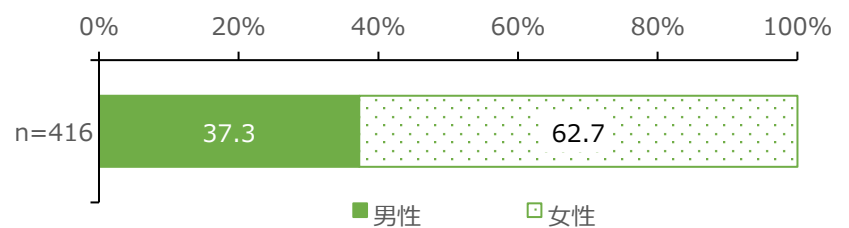
※性別は、「女性」が6割強を占める。

#### 【分析】

性別は、「男性」が 37.3%、「女性」が 62.7%となっています。

#### 【単純集計表およびグラフ】

	n	%
男性	155	37.3
女性	261	62.7
無回答	0	0.0
調査数	416	100.0



## ② 年齢

### Q2. 年齢を教えてください(SA)

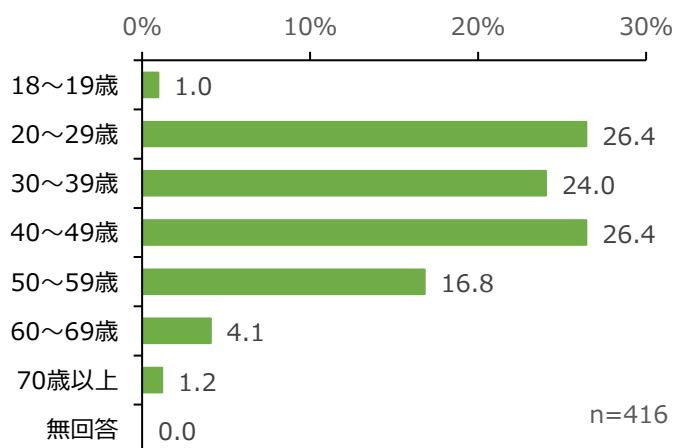
※年齢は、20歳代と40歳代がそれぞれ最も多くなっている。

#### 【分析】

年齢は、「20～29歳」と「40～49歳」がそれぞれ26.4%と最も高く、次いで「30～39歳」が24.0%となっています。

#### 【単純集計表およびグラフ】

	n	%
18～19歳	4	1.0
20～29歳	110	26.4
30～39歳	100	24.0
40～49歳	110	26.4
50～59歳	70	16.8
60～69歳	17	4.1
70歳以上	5	1.2
無回答	0	0.0
調査数	416	100.0



### ③ 国籍

#### Q3. 国籍はどこですか(SA)

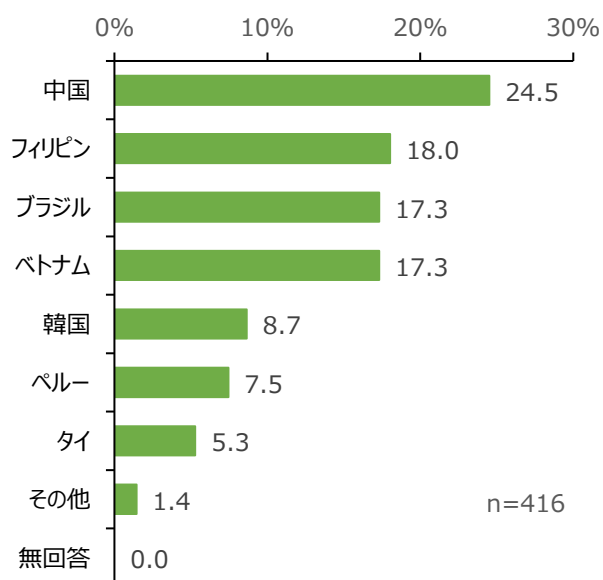
※国籍は、「中国」が最も多く、「フィリピン」、「ブラジル、ベトナム」と続いている。

#### 【分析】

国籍は、「中国」が 24.5%と最も多く、次いで「フィリピン」が 18.0%、「ブラジル」と「ベトナム」がそれぞれ 17.3%と続いています。

#### 【単純集計表およびグラフ】

	n	%
中国	102	24.5
フィリピン	75	18.0
ブラジル	72	17.3
ベトナム	72	17.3
韓国	36	8.7
ペルー	31	7.5
タイ	22	5.3
その他	6	1.4
無回答	0	0.0
調査数	416	100.0



#### ④ 在留資格

##### Q4. 在留資格は何ですか(SA)

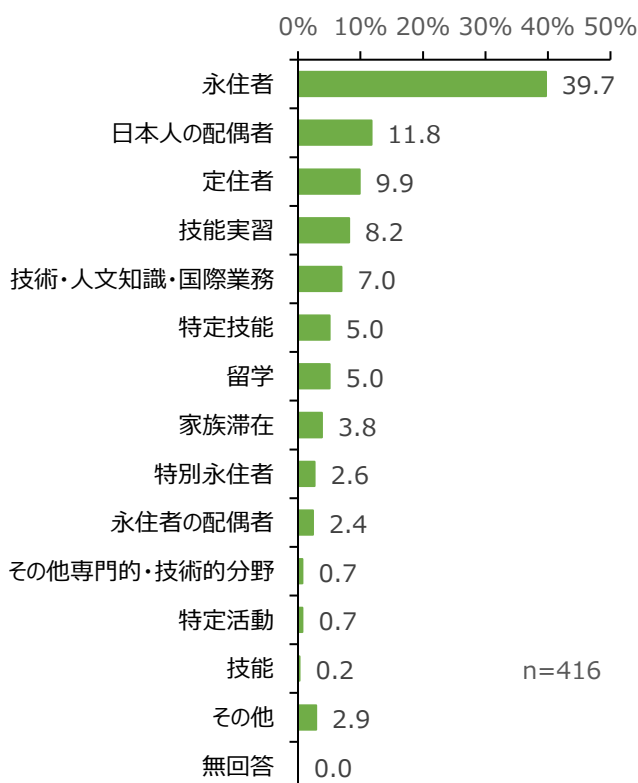
※在留資格は、「永住者」が最も多く、「日本人の配偶者」、「定住者」と続いている。

##### 【分析】

在留資格は、「永住者」が 39.7%と最も多く、次いで「日本人の配偶者」が 11.8%、「定住者」が 9.9%と続いています。

##### 【単純集計表およびグラフ】

	n	%
永住者	165	39.7
日本人の配偶者	49	11.8
定住者	41	9.9
技能実習	34	8.2
技術・人文知識・国際業務	29	7.0
特定技能	21	5.0
留学	21	5.0
家族滞在	16	3.8
特別永住者	11	2.6
永住者の配偶者	10	2.4
その他専門的・技術的分野	3	0.7
特定活動	3	0.7
技能	1	0.2
その他	12	2.9
無回答	0	0.0
調査数	416	100.0



その他
経営管理
教員
インストラクター
日本人の娘
出稼ぎ
日本人の子ども
事業投資
1年間のビザ

⑤ 居住地域

Q5. 住んでいる市町村はどこですか(SA)

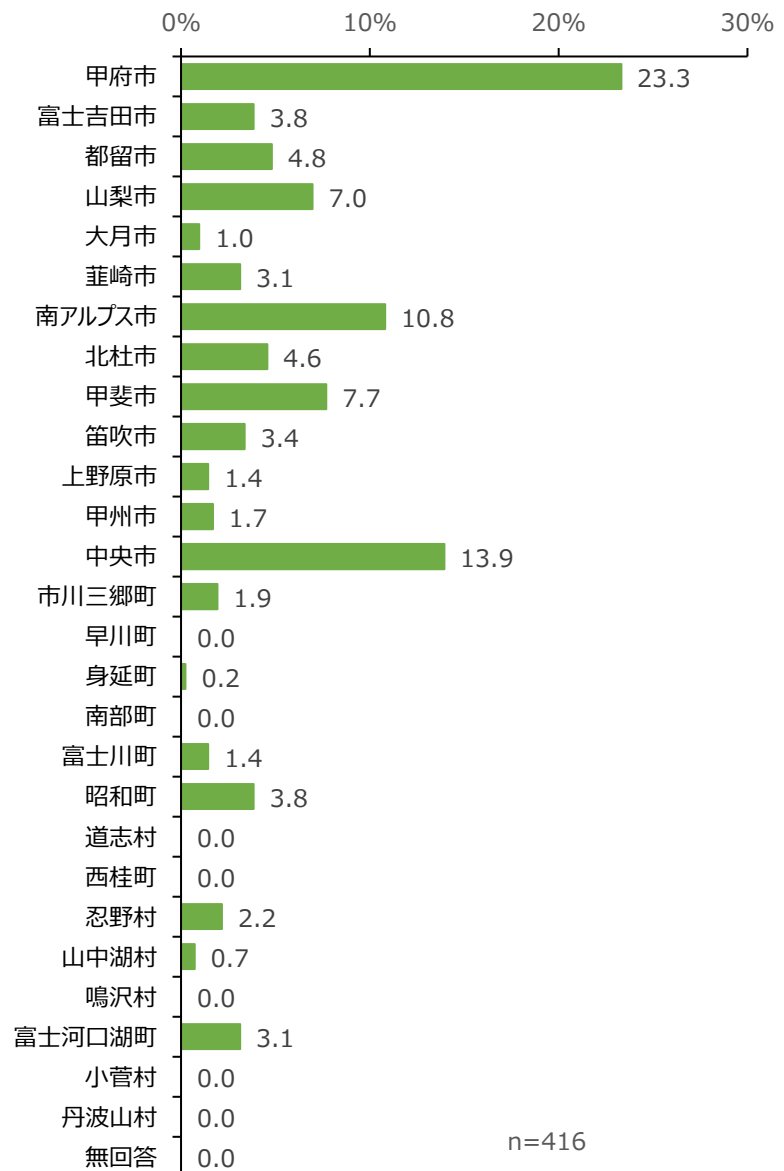
※居住市町村は、「甲府市」が最も多く、「中央市」、「南アルプス市」と続いている。

【分析】

居住市町村は、「甲府市」が 23.3%と最も多く、次いで「中央市」が 13.9%、「南アルプス市」が 10.8%と続いています。

【単純集計表およびグラフ】

	n	%
甲府市	97	23.3
富士吉田市	16	3.8
都留市	20	4.8
山梨市	29	7.0
大月市	4	1.0
韮崎市	13	3.1
南アルプス市	45	10.8
北杜市	19	4.6
甲斐市	32	7.7
笛吹市	14	3.4
上野原市	6	1.4
甲州市	7	1.7
中央市	58	13.9
市川三郷町	8	1.9
早川町	0	0.0
身延町	1	0.2
南部町	0	0.0
富士川町	6	1.4
昭和町	16	3.8
道志村	0	0.0
西桂町	0	0.0
忍野村	9	2.2
山中湖村	3	0.7
鳴沢村	0	0.0
富士河口湖町	13	3.1
小菅村	0	0.0
丹波山村	0	0.0
無回答	0	0.0
調査数	416	100.0



## ⑥ 居住年数

Q6. 何年日本に住んでいますか。何回も来日している人は合計の年数を書いてください(SA)

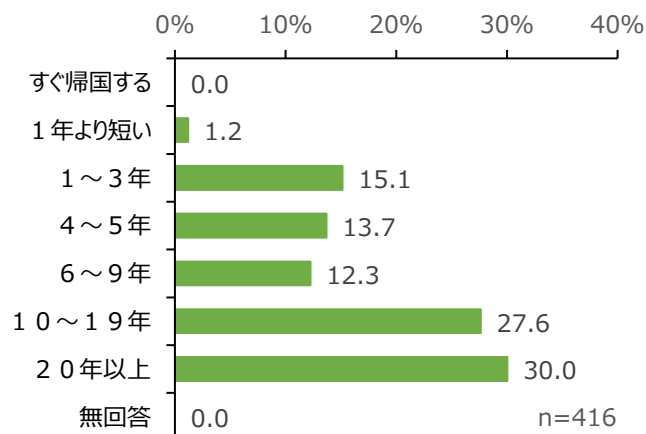
※居住年数は、「10年～19年」、「20年以上」を合わせた<10年以上>が6割近くを占める。

### 【分析】

居住年数は、「20年以上」が30.0%、「10年～19年」が27.6%で、<10年以上>の居住者が57.6%となっています。

### 【単純集計表およびグラフ】

	n	%
すぐ帰国する	0	0.0
1年より短い	5	1.2
1～3年	63	15.1
4～5年	57	13.7
6～9年	51	12.3
10～19年	115	27.6
20年以上	125	30.0
無回答	0	0.0
調査数	416	100.0



## (2) 医療について

### ① 病院での対応

#### Q7. 病院での外国人対応には満足していますか(SA)

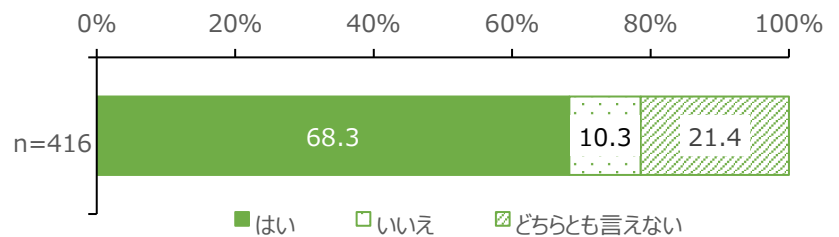
※病院での外国人対応について、「満足している」が最も多く、「どちらとも言えない」と続いている。

#### 【分析】

病院での外国人の対応について、「満足している（はい）」が 68.3%と最も多く、次いで「どちらとも言えない」が 21.4%、「満足していない（いいえ）」が 10.3%となっています。

#### 【単純集計表およびグラフ】

	n	%
はい	284	68.3
いいえ	43	10.3
どちらとも言えない	89	21.4
無回答	0	0.0
調査数	416	100.0





## ② 病院が必要だと思う配慮

### Q8. 病院が外国人対応として配慮する必要があることは何ですか (MA)

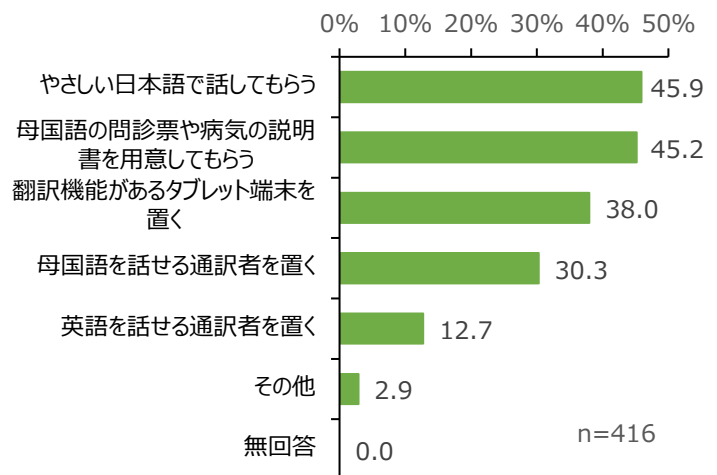
※病院が外国人対応として配慮する必要があることは、「やさしい日本語で話してもらおう」が最も多く、「母国語の問診票や病気の説明書を用意してもらおう」、「翻訳機能があるタブレット端末を置く」と続いている。

#### 【分析】

病院が外国人対応として配慮する必要があることは、「やさしい日本語で話してもらおう」が 45.9%と最も多く、次いで「母国語の問診票や病気の説明書を用意してもらおう」が 45.2%、「翻訳機能があるタブレット端末を置く」が 38.0%、「母国語を話せる通訳者を置く」が 30.3%と続いています。

#### 【単純集計表およびグラフ】

	n	%
やさしい日本語で話してもらおう	191	45.9
母国語の問診票や病気の説明書を用意してもらおう	188	45.2
翻訳機能があるタブレット端末を置く	158	38.0
母国語を話せる通訳者を置く	126	30.3
英語を話せる通訳者を置く	53	12.7
その他	12	2.9
無回答	0	0.0
調査数	416	100.0



その他
不便な点はありません
要件なし
ありません
診断後の処方と病状の説明を添付してください。
今は大丈夫です
専門的な医学用語を理解していないと、翻訳なしでは難しい

### ③ 病院での通訳同伴の依頼

Q9. 病院に行くときに通訳をお願いしたことがありますか (SA)

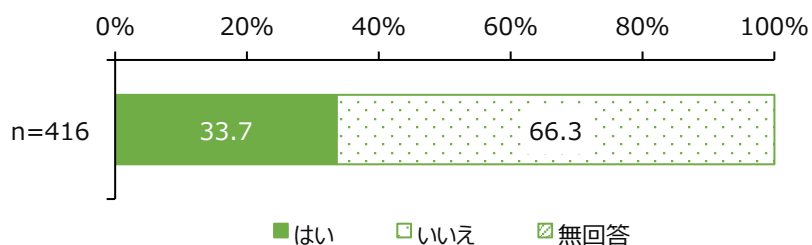
※病院に行くときに通訳をお願いしたことがあるかは、「いいえ」が7割近くとなっている。

#### 【分析】

病院に行くときに通訳をお願いしたことがあるかは、「はい」が 33.7%、「いいえ」が 66.3%と「いいえ」が7割近くを占めています。

#### 【単純集計表およびグラフ】

	n	%
はい	140	33.7
いいえ	276	66.3
無回答	0	0.0
調査数	416	100.0



#### ④ 病院での通訳同伴者

#### Q10. 誰に通訳をお願いしましたか(MA)※Q9で「はい」と答えた方

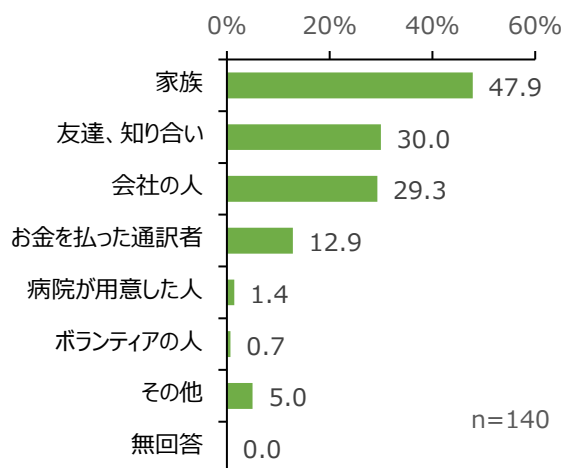
※誰に通訳をお願いしたかについては、「家族」が最も多く、「友達、知り合い」、「会社の人」と続いている。

#### 【分析】

誰に通訳をお願いしたかについては、「家族」が 47.9%と最も多く、次いで「友達、知り合い」が 30.0%、「会社の人」が 29.3%と続いています。

#### 【単純集計表およびグラフ】

	n	%
家族（親族）	67	47.9
友達、知り合い	42	30.0
会社の人（会社が雇っている通訳）	41	29.3
お金を払った通訳者	18	12.9
病院が用意した人	2	1.4
ボランティアの人	1	0.7
その他	7	5.0
無回答	0	0.0
調査数	140	100.0



その他
小学校 2 年生の娘。
一人でコミュニケーションできます
医師の言葉をこっそりと録音して、夫に翻訳してもらいました
請負業者の担当者
教授
組合の通訳
通訳として働いている人
有料で通訳をお願いしました
お願いしていない
日本語の知識が乏しくても、なんとかなるからではない。
簡単な日本語で例を挙げて説明した
夫
時間単位で料金が発生する通訳を雇いました

## ⑤ 新型コロナウイルス感染症による病院受診への影響

Q11. 新型コロナウイルス感染症の影響により、病院を受診するときに何か影響がありますか(MA)

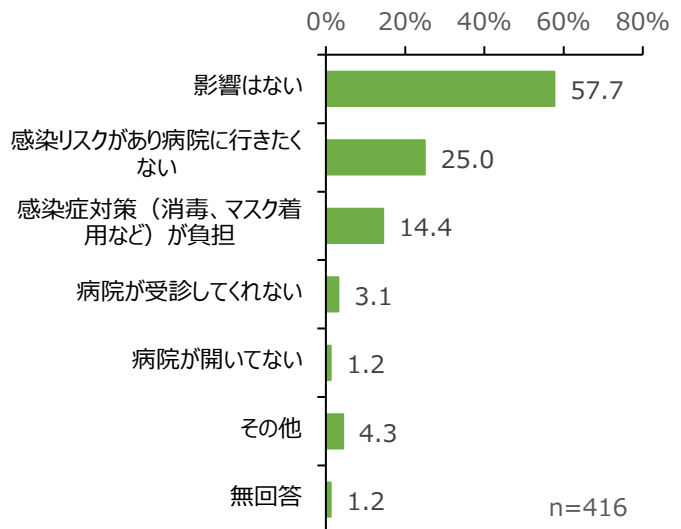
※新型コロナウイルス感染症の影響による病院受診の影響については、「影響はない」が最も多く、「感染リスクがあり病院に行きたくない」と続いている。

### 【分析】

新型コロナウイルス感染症の影響による病院受診の影響については、「影響はない」が 57.7%と最も多く、次いで「感染リスクがあり病院に行きたくない」が 25.0%、「感染症対策（消毒、マスク着用など）が負担」が 14.4%と続いています。

### 【単純集計表およびグラフ】

	n	%
影響はない	240	57.7
感染リスクがあり病院に行きたくない	104	25.0
感染症対策（消毒、マスク着用など）が負担	60	14.4
病院が受診してくれない	13	3.1
病院が開いてない	5	1.2
その他	18	4.3
無回答	5	1.2
調査数	416	100.0



その他
まだコロナに感染したことがなく、まだ困難なことはありません
病院が日付を 9 月 31 日と書いたので、それから気分が悪かった
流行が始まった頃、親を待たせるために子どもを病院に連れて行くべきではなかった
大きな病院に行かない（リスクを避けるために小さな病院に行く）
待っている間も車の中のように言われました
時々使っていた抗生物質をクリニックがもう出してくれない
病院に行く必要はありませんでした
病気を正確に診察していない
規則が多すぎて、夫と一緒にに行けませんでした
予約を取るのに時間が掛かった
最近病院へ入っていないが、何も変わっていないと思う。
コロナ対策ルールは負担になっていない。

### (3) 災害・防災について

#### ① 災害について、知っておきたいこと

#### Q12. 災害について、知っておきたいことは何ですか(MA)

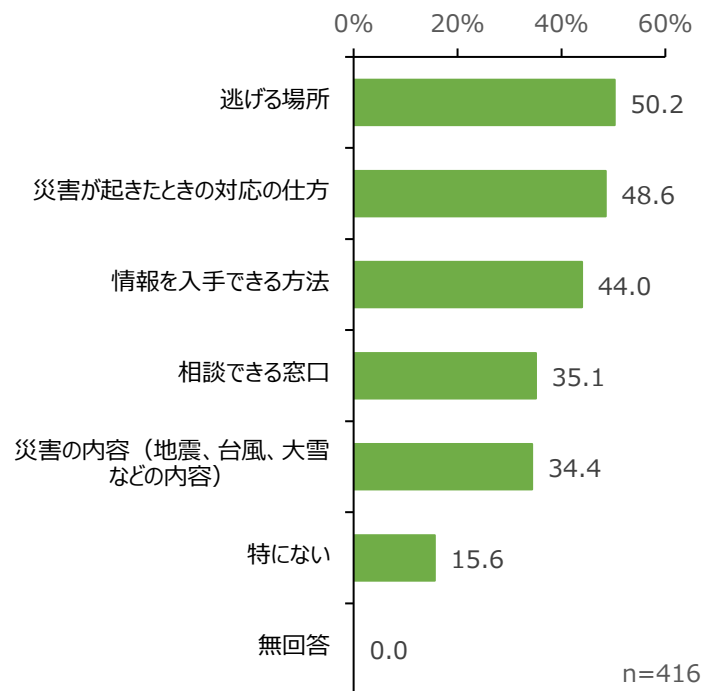
※災害について、知っておきたいことは、「逃げる場所」が最も多く、「災害が起きたときの対応の仕方」と続いている。

#### 【分析】

災害について知っておきたいことは、「逃げる場所」が 50.2%と最も多く、次いで「災害が起きたときの対応の仕方」が 48.6%、「情報を入手できる方法」が 44.0%と続いています。

#### 【単純集計表およびグラフ】

	n	%
逃げる場所	209	50.2
災害が起きたときの対応の仕方	202	48.6
情報を入手できる方法	183	44.0
相談できる窓口	146	35.1
災害の内容（地震、台風、大雪などの内容）	143	34.4
特にない	65	15.6
無回答	0	0.0
調査数	416	100.0



## ② 災害に関する言葉

### Q13. 災害に関する言葉がわかりますか(SA)

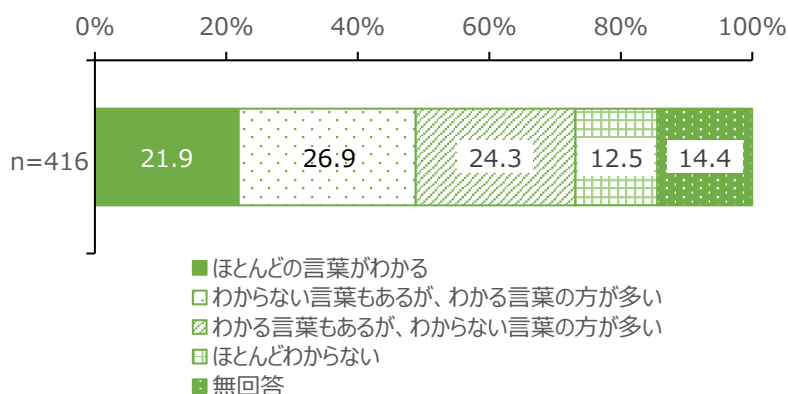
※災害に関する言葉がわかるかについては、「わからない言葉もあるが、わかる言葉の方が多い」が最も多く、「わかる言葉もあるが、わからない言葉の方が多い」と続いている。

#### 【分析】

災害に関する言葉がわかるかについては、「わからない言葉もあるが、わかる言葉の方が多い」が 26.9%と最も多く、次いで「わかる言葉もあるが、わからない言葉の方が多い」が 24.3%、「ほとんどの言葉がわかる」が 21.9%と続いています。

#### 【単純集計表およびグラフ】

	n	%
ほとんどの言葉がわかる	91	21.9
わからない言葉もあるが、わかる言葉の方が多い	112	26.9
わかる言葉もあるが、わからない言葉の方が多い	101	24.3
ほとんどわからない	52	12.5
無回答	60	14.4
調査数	416	100.0



### ③ 希望する緊急時の情報取得方法

Q14. 地震や台風、大雪などの緊急時の情報をどのような方法で知ることができたらいいと思いますか(MA)

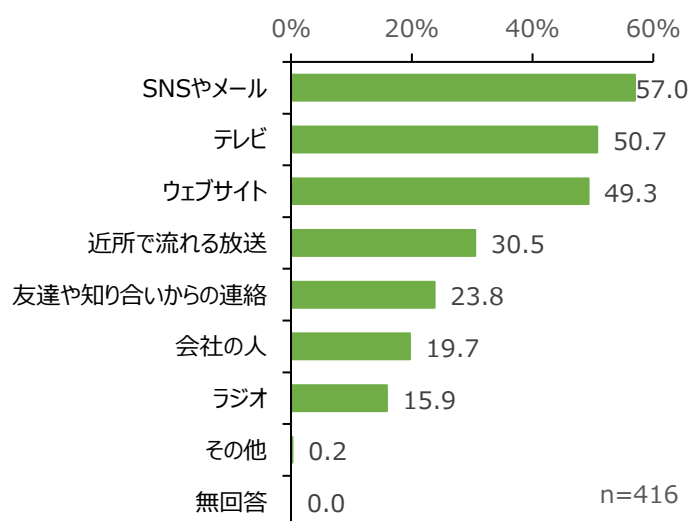
※緊急時の情報をどのような方法で知りたいかは、「SNS やメール」が最も多く、次いで「テレビ」と続いている。

#### 【分析】

緊急時の情報をどのような方法で知りたいかは、「SNS やメール」が 55.8%と最も多く、次いで「テレビ」が 50.7%、「ウェブサイト」が 49.0%と続いています。

#### 【単純集計表およびグラフ】

	n	%
SNS やメール	237	57.0
テレビ	211	50.7
ウェブサイト	205	49.3
近所で流れる放送	127	30.5
友達や知り合いからの連絡	99	23.8
会社の人	82	19.7
ラジオ	66	15.9
その他	1	0.2
無回答	0	0.0
調査数	416	100.0



その他
電話

#### ④ 災害や防災に関する知識取得

Q15. 今後、災害や防災に関する知識を学びたいと思いますか(SA)

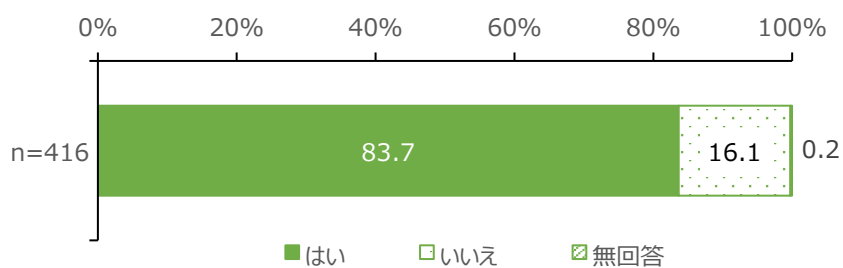
※今後、災害や防災に関する知識を学びたいかは、「はい」が8割強、「いいえ」が2割弱となっている。

#### 【分析】

今後、災害や防災に関する知識を学びたいかは、「はい」が83.7%、「いいえ」が16.1%となっています。

#### 【単純集計表およびグラフ】

	n	%
はい	348	83.7
いいえ	67	16.1
無回答	1	0.2
調査数	416	100.0





## (4) 学校の教育について

### ① 6～15歳の子どもの有無

Q16. 6～15歳(2016年4月2日～2007年4月1日までの生まれ)の子どもはいますか(SA)  
 (「いる」方はその人数)

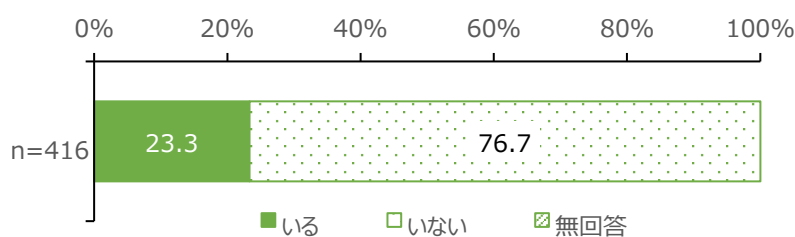
※6～15歳の子どもの有無については、「いない」が7割半強で、「いる」より「いない」ほうが多くなっている。

#### 【分析】

6～15歳の子どもの有無については、「いる」が23.3%、「いない」が76.7%で「いない」ほうが多くなっています。

#### 【単純集計表およびグラフ】

	n	%
いる	97	23.3
いない	319	76.7
無回答	0	0.0
調査数	416	100.0



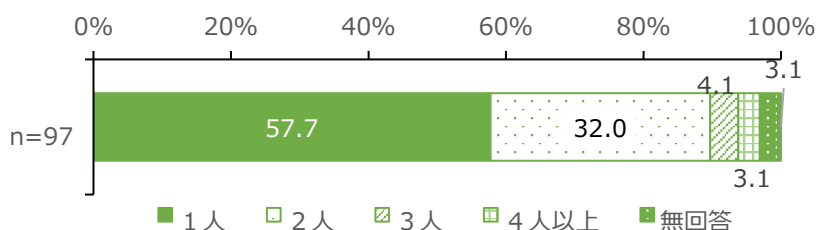
※6～15歳の子どもの有無の方の、子どもの人数は、「1人」が最も多く、次いで「2人」と続いている。

#### 【分析】

6～15歳の子どもの有無の方の、子どもの人数は、「1人」が57.7%と最も多く、次いで「2人」が32.0%、「3人」が4.1%と続いています。

#### 【単純集計表およびグラフ】

	n	%
1人	56	57.7
2人	31	32.0
3人	4	4.1
4人以上	3	3.1
無回答	3	3.1
調査数	97	100.0



## ② 通っている学校

### Q17. 子どもはどのような学校に行っていますか(SA)

※6～15歳までの子どもが「いる」方

※子どもが2人以上いる場合は、1番年上の子どもについて記入

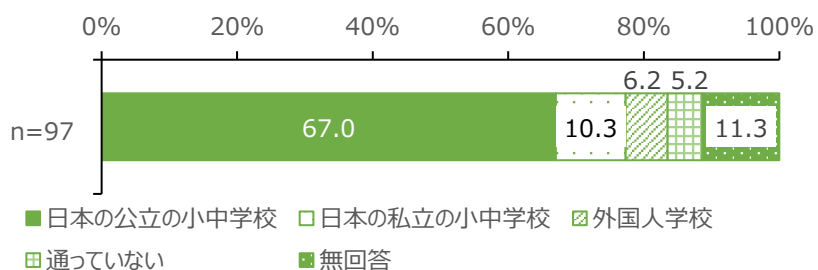
※子どもが通っている学校は、「日本の公立の小中学校」が最も多く、「日本の私立の小中学校」と続いている。

#### 【分析】

子どもが通っている学校は、「日本の公立の小中学校」が67.0%と最も多く、次いで「日本の私立の小中学校」が10.3%、「外国人学校」が6.2%と続いています。

#### 【単純集計表およびグラフ】

	n	%
日本の公立の小中学校	65	67.0
日本の私立の小中学校	10	10.3
外国人学校	6	6.2
通っていない	5	5.2
無回答	11	11.3
調査数	97	100.0



### ③ 学校以外での学習環境

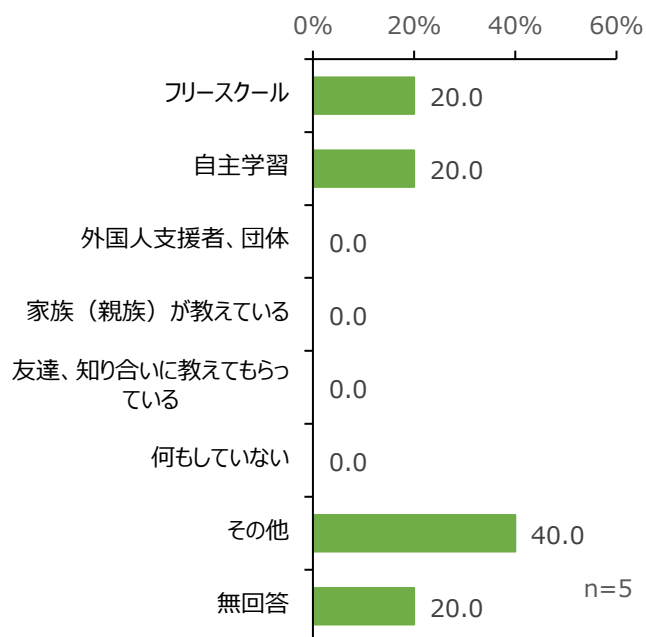
Q18. 学校以外での学習環境がありますか(MA)※17 の設問で、子どもが「通っていない」と答え  
た方

※サンプル数が 20 以下であるため参考値とする

【単純集計表およびグラフ】

	n	%
フリースクール	1	20.0
自主学習	1	20.0
外国人支援者、団体（NPO 法人など）	0	0.0
家族（親族）が教えている	0	0.0
友達、知り合いに教えてもらっている	0	0.0
何もしていない	0	0.0
その他	2	40.0
無回答	1	20.0
調査数	5	100.0

その他
子供無し
オンライン学習
くもん
彼らはまだ日本に入国できていません。
デイケア



#### ④ 新型コロナウイルス感染症による教育環境への影響

##### Q19. 新型コロナウイルス感染症により教育環境に影響がありますか(MA)

※6～15歳までの子どもが「いる」方

※子どもが2人以上いる場合は、1番年上の子どもについて記入

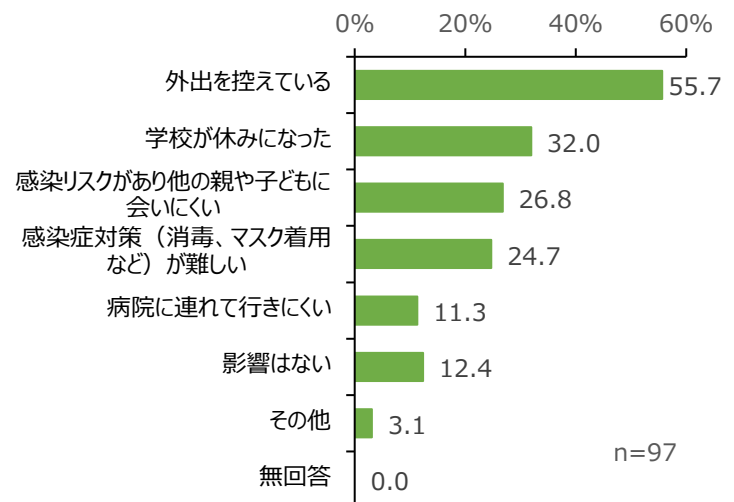
※新型コロナウイルス感染症による教育環境への影響については、「外出を控えている」が最も多く、「学校が休みになった」、「感染リスクがあり他の親や子どもに会いにくい」と続いている。

##### 【分析】

新型コロナウイルス感染症による教育環境に影響については、「外出を控えている」が 55.7%と最も多く、次いで「学校が休みになった」が 32.0%、「感染リスクがあり他の親や子どもに会いにくい」が 26.8%と続いています。

##### 【単純集計表およびグラフ】

	n	%
外出を控えている	54	55.7
学校が休みになった	31	32.0
感染リスクがあり他の親や子どもに会いにくい	26	26.8
感染症対策（消毒、マスク着用など）が難しい	24	24.7
病院に連れて行きにくい	11	11.3
影響はない	12	12.4
その他	3	3.1
無回答	0	0.0
調査数	97	100.0



その他
オンライン学習/ベトナムの学校規則に従ってオンラインで学ぶ
くもん
デイケア

## (5) 暮らしについて

### ① 困ったときの相談相手

Q20. 現在、困ったことがあったときに、誰に相談しますか (MA)

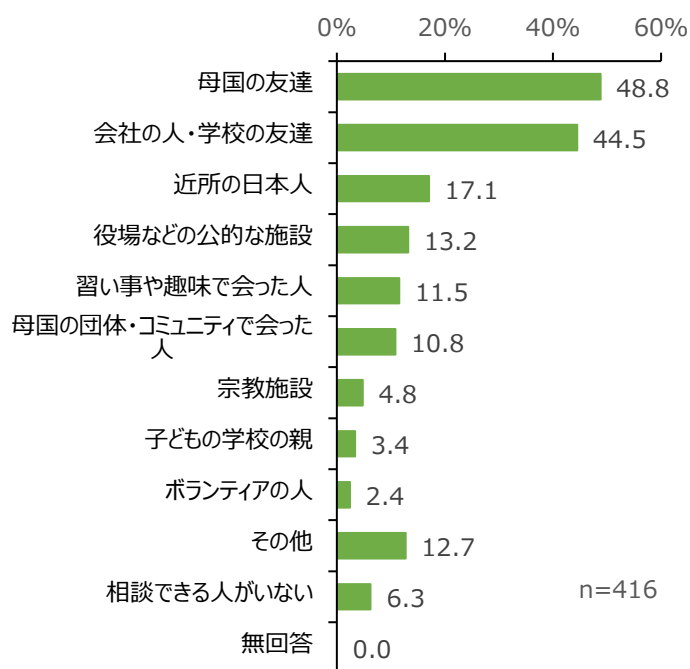
※困ったときに、誰に相談するかは、「母国の友達」が最も多く、「会社の人・学校の友達」、「近所の日本人」と続いている。

#### 【分析】

困ったときに、誰に相談するかは、「母国の友達」が48.8%と最も多く、次いで「会社の人・学校の友達」が44.5%、「近所の日本人」が17.1%と続いています。また、「相談できる人がいない」も6.3%となっています。

#### 【単純集計表およびグラフ】

	n	%
母国の友達	203	48.8
会社の人・学校の友達	185	44.5
近所の日本人	71	17.1
役場などの公的な施設	55	13.2
習い事や趣味で会った人	48	11.5
母国の団体・コミュニティで会った人	45	10.8
宗教施設	20	4.8
子どもの学校の親	14	3.4
ボランティアの人	10	2.4
その他	53	12.7
相談できる人がいない	26	6.3
無回答	0	0.0
調査数	416	100.0



その他
家族
労働組合
家族、教師
過去に問題があったことはありません
送り出し団体の人々
親友
子供はいない
あなたは組合
その他無回答

## ② 生活に関わる情報の入手方法

### Q21. 生活に関わる情報はどのようにして入手しますか(MA)

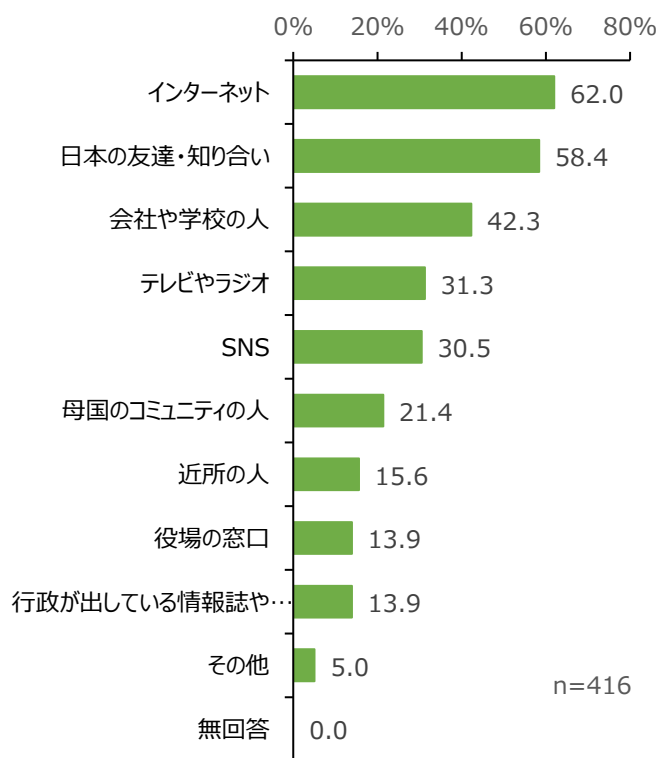
※生活に関わる情報の入手は、「インターネット」が最も多く、「日本の友達・知り合い」、「会社や学校の人」と続いている。

#### 【分析】

生活に関わる情報の入手は、「インターネット」が 62.0%と最も多く、次いで「日本の友達・知り合い」が 58.4%、「会社や学校の人」が 42.3%と続いています。

#### 【単純集計表およびグラフ】

	n	%
インターネット	258	62.0
日本の友達・知り合い	243	58.4
会社や学校の人	176	42.3
テレビやラジオ	130	31.3
SNS	127	30.5
母国のコミュニティの人	89	21.4
近所の人	65	15.6
役場の窓口	58	13.9
行政が出している情報誌や回覧板	58	13.9
その他	21	5.0
無回答	0	0.0
調査数	416	100.0

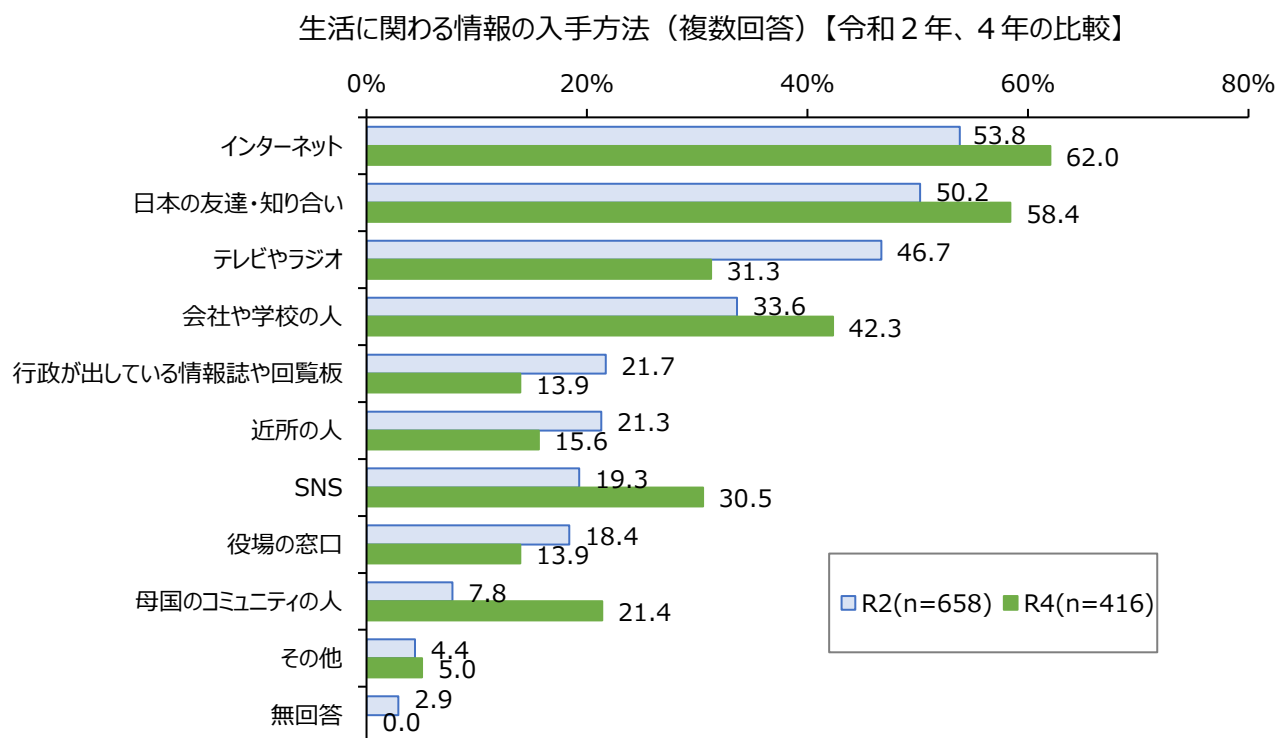


その他
家族
労働組合
家族、教師
過去に問題があったことはありません
送り出し団体の人々
親友
子供はいない

(参考令和2年、令和4年比較)

「生活に関わる情報の入手方法」は令和2年、令和4年ともに「インターネット」が最も多くなっています。また、令和4年では「SNS」も増えています。

一方で、「母国コミュニティの人」からの情報入手は、令和4年では13.6ポイント増加しており、増加割合が最も高くなっています。



### ③ 生活に関わる情報の入手の際に便利な言語

#### Q22. 生活に関わる情報を入手するときに便利な言語は何ですか(SA)

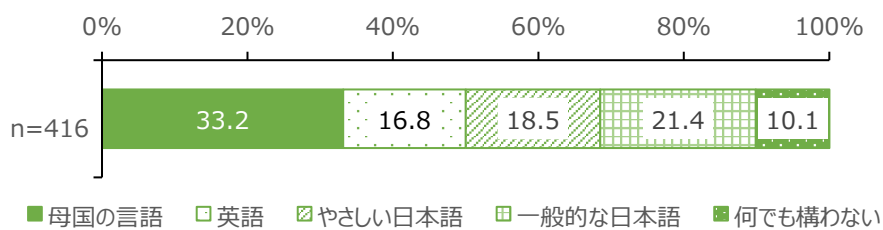
※生活に関わる情報を入手するときに便利な言語は、「母国の言語」が最も多く、「一般的な日本語」、「やさしい日本語」と続いている。

#### 【分析】

生活に関わる情報を入手するときに便利な言語は、「母国の言語」が 33.2%と最も多く、次いで「一般的な日本語」が 21.4%、「やさしい日本語」が 18.5%と続いています。

#### 【単純集計表およびグラフ】

	n	%
母国の言語	138	33.2
英語	70	16.8
やさしい日本語	77	18.5
一般的な日本語	89	21.4
何でも構わない	42	10.1
無回答	0	0.0
調査数	416	100.0





#### ④ 「やまなし外国人相談センター」の認知度

Q23. 山梨県では、外国人のみなさんが困ったときに相談できる「やまなし外国人相談センター」を設置していますが、センターを知っていますか(SA)

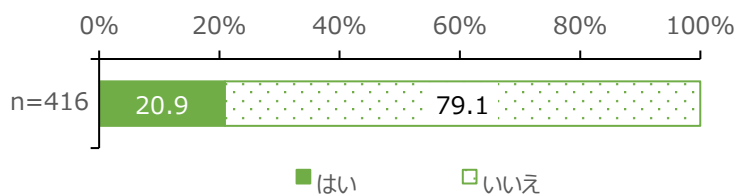
※「やまなし外国人相談センター」を「知っている」は約2割、「知らない」は約8割となっている。

##### 【分析】

「やまなし外国人相談センター」を「知っている（はい）」は 20.9%、「知らない（いいえ）」は 79.1%となっています。

##### 【単純集計表およびグラフ】

	n	%
はい	87	20.9
いいえ	329	79.1
無回答	0	0.0
調査数	416	100.0



## ⑤ 新型コロナウイルス感染症の影響

### Q24. ①新型コロナウイルス感染症により一番影響を受けていることは何ですか(SA)

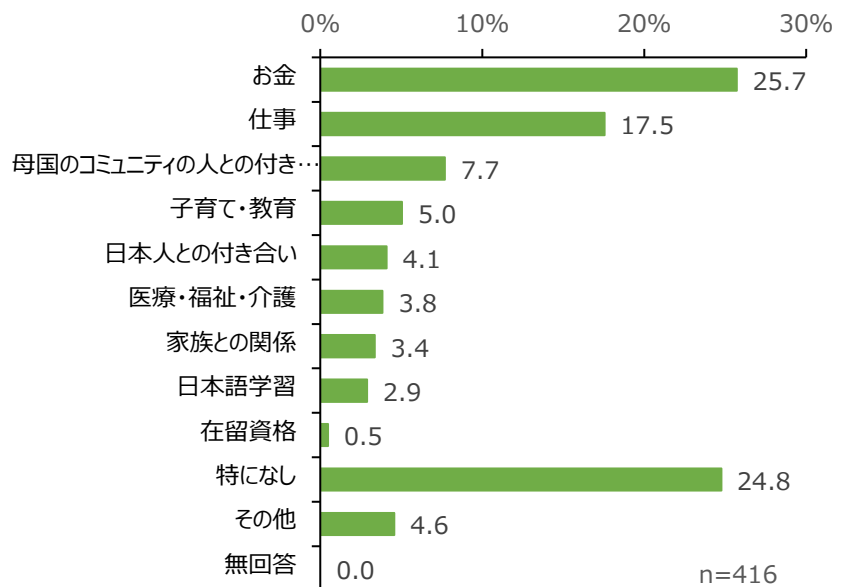
※新型コロナウイルス感染症により一番影響を受けていることは、「お金」が最も多く、「仕事」、「母国のコミュニティの人との付き合い」と続いている。

#### 【分析】

新型コロナウイルス感染症により一番影響を受けていることは「お金」が 25.7%と最も多く、次いで「仕事」が 17.5%、「母国のコミュニティの人との付き合い」が 7.7%と続いています。

#### 【単純集計表およびグラフ】

	n	%
お金	107	25.7
仕事	73	17.5
母国のコミュニティの人との付き合い	32	7.7
子育て・教育	21	5.0
日本人との付き合い	17	4.1
医療・福祉・介護	16	3.8
家族との関係	14	3.4
日本語学習	12	2.9
在留資格	2	0.5
特になし	103	24.8
その他	19	4.6
無回答	0	0.0
調査数	416	100.0



その他
自由に韓国に帰国出来ない
家に帰れない
官公庁
感染していない
旅行
健康
日本人、友人、病院でのケアとの交流
親戚の日本への呼び寄せ
普通の生活
家族や友人との集い
旅行とお金
子ども達の生活

## ⑥ 新型コロナウイルス感染症の影響の具体的内容

Q24. ② ①でチェックしたことについて具体的に何に困っているか、また困っていることを解決するためにどうしてほしいか書いてください(自由記述)

※収入の減少や仕事への影響、母国への往来が制限されたことによる家族間交流の減少、学校が休校になったことでの影響についての意見が多く、財政支援や教育支援を求める声が見られる。

### 【まとめ】

内容	件数
収入減、仕事への影響等、経済的な影響	89
母国に帰省できない、母国の家族に会えない、家族を呼べない等、家族に関すること	22
子どもへの影響、教育関連（休校によるストレス、学業の遅れ等）	17
日本語学習機会の減少、日本人との交流機会の減少、大学などでの学習機会の減少	15
感染リスクの不安、受診・検診控え等、病院に関すること	15
外出制限による交流機会の減少、孤独、ストレスなど	14
助成、給付等、経済支援、生活支援に関すること	9
ワクチンに関すること	2
特になし	61
その他	55

### 【テキストマイニングによる分析】

テキストデータ群に含まれているある傾向などを確認するテキストマイニング手法を用いて、具体的な内容を確認すると、出現頻度では、「コロナ」、「できる」、「仕事」、「影響」の言葉が多く使われていることが分かる。

また、文章中に出現する単語の出現パターンが似たものを線で結んだ図で示した共起回数を確認すると、コロナで仕事に影響があったこと。(仕事などを)休む状況があり苦しい状況にことなどが示される結びつきとなっている。



## 【詳細内容(原文まま)】

### <収入減、仕事への影響等、経済的な影響>

---

- 仕事が少なく、収入が少ないこと。
- 自営業をされておりコロナウイルスの影響で仕事がないので経済的に少し難しいです。
- 給与の減少
- 短時間勤務が収入に影響
- コロナのために働く場所を見つけるのは難しいです。
- より少ない仕事またはより少ない。税金が上がる間。生活費も上昇しています。
- 私はホテル業をしているので、もっと多くの外国人が早く日本を訪れてくれることを願っています。
- 労働時間と給与が減少している。
- コロナが発生してから、私の仕事にも影響があり、稼働を止めなければならない会社もあり、私の仕事も給料の半分を失うことになりました。
- 請求書の支払いが難しい。
- コロナにかかり、10日間仕事がなく、お金が入るのに長い時間がかかりました。できればより多くの緊急援助か、少なくとも給与を増やして欲しい。
- あまり仕事がない
- コロナの影響で仕事から何日も離れており、給料ももらえない。
- コロナの影響を受ける会社は仕事の減少につながります。
- コロナにより多くの人々が職を失ったり、給料が減らされている。
- トヨタから仕事を受給している工場ですが、例えば、止まってしまったら私たちの仕事に影響があります。
- 残業時間の削減
- 就労日が減らされ、コア？な残業がありません。(残業代を稼ぐことができないという意味であろう)妊娠しているので就労中はもっと気をつけなければならない。
- 労働時間の短縮(会社により修正)
- 仕事が少ない。
- 就労時間の減少
- 借金が増えた
- 子供が感染することを恐れ、仕事に行けなくなった。この危機が終わり、通常の生活に戻るよう願う。
- 客が減った
- パンデミック以前より給与が減った
- コロナの濃厚接触者になり、近くにいたりして仕事を休み、経済的に影響があり、一日の仕事は数えられませんが、請求書がいつも通りに来て、住宅、家計手当などの支払いが苦しいです。
- 仕事がより少ない
- コロナにより、工場生産が減少した。
- コロナに感染すると、隔離するために仕事を休む必要があり、仕事、生活、収入に影響を及ぼします。仕事を辞めたときにサポートを受けることができれば、それ以上のことはありません。

- 通常のように仕事ができない。
- 学校はしばしば閉鎖され、仕事が影響を受け、ストレスが高まっています。
- 残業がなくなった
- パンデミックの影響で、会社は残業せずに休むことが多いので、給料は非常に低く、できれば日本政府の助けを借りたいと思います。
- 母国ではコロナの影響で多くが職を失い、一部の店舗が閉鎖された。現在、食品の価格帯は高くなってきている。私は技能実習生として、家族を養うために日本で一生懸命働く必要がある。
- 最初の1年間は感染症の拡大により、仕事が減り、家にこもりがちになり、病院へも行かなくなりました。その後、仕事も減り、家計も苦しくなりましたが、幸いなことに、まだ仕事があります。インターネットでは、このパンデミックに関するネガティブなニュースばかりで、不安な気持ちになるのを防ぐことができません。医療に関する問題を解決するために、英語を話す通訳が簡単に利用できればと思います。
- あらゆるものの値段、税金、食料、ガソリン、家計費(電気代はばかっている)は常に上昇している。しかし、給料はずっと低迷しているし、私たち外国人にはボーナスもないし、コロナの影響で、すでに制限されていた残業もずいぶん減りました。財政難は、外国人の心理的・社会的生活に大きな影響を及ぼしています。
- 夫の仕事が傾き、私が家計を支えています。
- 仕事も残業も減り、生活費も十分にサポートをしてくれたら、山梨県で安心して働けるようになります。
- 特に仕事と財政。夫の支払いを助けている。娘はまだ高校生。去年の4月はコロナの影響で何もうまくいかなかった。職場ではいじめやパワハラがあり、自殺未遂、鬱、、コロナだけのせいではない。
- 仕事が少なく、周りの人との出会いやコミュニケーションが難しい。
- より少ない仕事、より少ない給料。
- 給料をあげてほしい。
- コロナのせいで収入が安定せず、ガス代、水道代、電気代が増えるのでお金がかかります。
- 失業と家族のお金に関する変化
- 仕事が減り、給料が削減された。
- 会社のボーナスが削減され、母国の家族に仕送りする十分なお金がありません。
- 仕事に大きく支障を来した。
- コロナウイルス感染により3年以上の長期にわたって、労働時間が短縮されます。給料は低かった
- 留学生として母国で生活費や授業料を受けて生活しているが、コロナウイルスによる問題で稼ぎが難しく、少しは難しい。
- 以前に比べて給与が減り、経済的支援を受けたい
- 健康と仕事に影響を与える感染の恐れ
- 仕事が減り、収入は減少しました。
- 仕事が減った。
- 食費、ローン、家賃のための資金が足りない。

- 夫の生活費と月々の支払いを助けるためアルバイトや副業で夜スナックで働いたりしています。コロナ禍になり収入が足りずマイナスな影響を与えています。お金を借りたり、ローンを組んだりする際に、日本という国の状況のために、助けを求めるための人がいないのです。最貧困層のためだけでなく、もっと条件を緩和することを望みます。私のように、請求書を支払う余裕がない人がたくさんいます。特に、アパートの支払いは常に高い金額です。日本人と外国人のカップルにとって良くないことがあると思います。
- 残業がなく工場からの給与が少ないが、感染したりさせたりするのが怖いため、パートタイムの副業ができない。
- 仕事が少ない
- 就労時間の少なさ、水道代、電気代、ガス代が2倍になり、税金を払っていても人は、どんなに収入が少なくても、援助を受けることはできません。
- コロナの影響で仕事がなく、母国の家族に仕送りができない。
- すべての生活費が増加し、3年目の技術インターンの税金が高すぎ、日本通貨はベトナム通貨に比べて下落します。月収が私の家族を支援するために家に送金することは保証されていません。私は政府が減税と私たちに追加の手当を与えるのを手伝って欲しいです。心から感謝します。
- 仕事が安定しない。嘆き悲しむことはできない
- 仕事への影響、つまり仕事が減り、残業がない
- オンラインでファッショングッズ(靴や服)を売るビジネスをしていて、ほとんど顧客は私と同じ国籍だ。顧客がコロナに感染すると、仕事ができなくなり、薬や食品を優先し、ファッションにお金を使わなくなるので、私の仕事に影響がある。
- コロナの影響による仕事減少と残業削減、一部の企業では一時的に仕事を停止せざるを得なかった。
- 私たち夫婦はコロナに感染し外出できなくなり、そのために出費がかさみ、大変な思いをすることになったので、COVIDに感染した人たちのために経済的な援助をしてください。
- 労働時間が短縮され、低賃金につながり、生活の質に比較的大きな影響を与えます。自分で難しくする
- 残業が少ない
- 給与が減ったため財政問題。食品、衣料、光熱費、水道代、アパートなど物価が高騰したため。ご考慮ありがとうございます。
- 給料の高い新しい仕事に転職するのはとても難しい。
- 感染を恐れ仕事を見つけることが難しい。
- 経済的に悪影響を及ぼした
- 山梨に引っ越してきてから、色々なところに履歴書を送りましたが、返事がなかったり、断られたりしました。返信があっても、そのほとんどが「コロナの影響による業績不振」というものでした。私はこの状態で2か所、短期でしか働きませんでした。職場でも、この病気が影響しているところが目立ちました。直接人と接する仕事なので、規範に沿ったケアや予防をしない人と接するのは怖いと思っていました。個人的には、一番仕事が必要なときに、状況は悪くなるばかりだったような気がします。できることは少ないし、自分にも他人にもどうしようもないことだとわ

かっているのですが、まともに働く機会がないのは困ると思っていました。国からの援助は、援助対象者に入っていたため、お金がもらえてよかったと思います。日本語を勉強している学校では、備品もいただき、とても感謝しています。今のところ、もうすぐ山梨から引っ越すので、就職する必要はないのですが、どこに行けば、誰に頼めば、その時々ニーズに合った仕事ができるかを事前に知っていれば、もう少し自分の勉強している学校とこの状態にとどまるチャンスがあったかもしれませんね。

- 私の夫はキャンプを建設中です。流行の影響を受けて、電気牽引作業のプロセスは比較的遅いです。キャンプは電力供給なしでは開くことができないので、収入に影響があります。
- 残業代が減った
- 給与が低すぎる
- 工場で少ない仕事
- 両親に仕送りしていたお金が以前より多く必要になった。
- 60 歳以上の仕事は非常に限定されており、定年後の生活など到底無理です。そして、派遣会社では男性と女性の賃金が違うのです。パンデミックに見舞われた家族を支援してください。
- 収入が減った
- コロナで作業が減った。
- COVID で世界が生産停止になり、それに伴い生産量も大幅に減少しました。このパンデミックがなければ、今の世界はもっと良くなっていたと思う。
- 作業量が少ない。
- 少し体調を崩したら、会社を休まないといけないから、会社の決まりだから仕方が無いですけど、休んだらお金は入ってこないから大変です。
- 母国フィリピンの家族は経済的に影響をうけており、自分が唯一、仕送りをして家族を支えている。特に食品の値段高騰は私達の生活に大きな影響を及ぼしている。
- コロナに感染することを恐れ、感染があったときに休まなければならなかったのと、労働時間が減り、家計に影響を及ぼした。近所の人と交流。
- 研修生(実習生)として、給与に一番の影響があった。日本政府から助成金を受け取ったが、生活費高騰において十分でなかった。この期間に研修生や熟練労働者はアルバイトが認められれば良い。
- 以前留学生ビザを持っていたとき、アルバイトの職を失った。
- 私の仕事は旅行客相手なので、仕事が成り立たない。
- 仕事に影響を及ぼしました、そして私はできるだけ早く正常に戻ることを望みます。流行中の外国人に対する財政支援サービスはほとんどありません。

#### <母国に帰省できない、母国の家族に会えない、家族を呼べない等、家族に関すること>

- 私は2年半中国に戻っていません！ コロナは終わっていません！
- 感染の恐れのために会うことができない 助けを求めることができない(私が考えすぎるためあまりにも心配)
- 両親の墓に行けないこと。



- 親戚を訪ねること。
- 母国から家族を呼び寄せたい。でも母国はコロナにより渡航禁止になりました。
- 在留資格を取得してから入国できるようになるまでに1年近くかかりました。日本に来て1年以上になりますが、前回の審査を受けた人の中には、入国していない人もいます。流行期間中に在留資格を持つ人々への規制を緩めることで、(コロナ感染の)洪水と迅速に対処できます。
- 疫病の影響で、ここ数年、母国の両親、姉妹、兄弟、子どもたちに会いに行くことができません。
- 家族に簡単に会うことができない。母国で休暇を過ごすとなると、長期休暇を取らなければならない。
- 家に帰れない、航空券が高すぎる
- 家に帰れない。
- COVID のためにブラジルに戻ることが困難であり、安全に旅行することができません。COVID は終わらず、毎年次々と新しい新株がやってくる。私たち人間が払わなければならない罪のようです。神が私たちをこれらすべてから解放し、私たちの国に旅行できることを願っています。6年間帰国できていません。神がすべての COVID から私たちを救ってくれることを願っています。
- 帰国が難しい
- 日本のパンデミック対応は称賛しますが、我々の社会的生活に影響を与えている、特に子供達は感染を恐れ友人に会えなくなった。私は母国に帰省し家族に会えなくなった。旅行するには条件が多すぎるし、PCR 検査料金も高額だからだ。
- 家族に会いに行けない
- 母国の家族
- 入国手続きが増え、成田空港への移動が不便になりました。しかし、これらの問題は克服できます。
- 家に帰るのが難しい。航空券は非常に高価であり、作成する書類も非常に複雑です。また、帰国後の検疫時間も長く、費用も高く、交差感染のリスクも高くなります。
- 母国の家族と会えない
- 帰国できません。
- 中国に帰るのはもっと面倒なので、ここ2年は帰国していません。
- 流行が終わり、しばらく国に帰れることを願っています。
- 母国に帰省できない。

### <子どもへの影響、教育関連(休校によるストレス、学業の遅れ等)>

- 学校が閉鎖されているため、子供たちは学校に行かない。教育結果ではなく、オンラインで勉強する必要があります。
- 意のままに出かけることができず、子供は家にいて、良い社会的慣習を受けていません
- 子供の教育に関しての制限は当然だ。ただ、子供たちを楽しませるのは難しいだけです。多くの人々、公共の場所との接触をほとんど制限され、公園、娯楽センターに行くこともできず、主にテレビ、ipad で楽しむしかない。子供たちは何度も外出したが、コロナのために彼らの願いを叶えられなかった。

- 学校への入学は許可されておらず、コミュニケーションも容易ではありません。
- 保育園の休園、室内施設利用時の拒否
- 私たちは、コロナに慣れて生きようとしなければなりません。以前のように遊園地に行けないので、子供たちを見るのは哀れです。
- 子供がいるうちなので、コロナ 感染してしまうと、自分だけじゃなく 家族や周りにも迷惑をかけてしまう事が心配です。
- 子どもたちは自由に遊びに行くことができません。子どもたちはストレスを感じているため、意見を吸収しにくく、学習エネルギーも低下しています。
- コロナの影響を受けて、学校はしばしば閉鎖されたため、子供の学習の進歩に大きな影響があった。
- 私の子供たちの生活は最も重要であり、それゆえある種の平常心を持つ必要があります。ただでさえストレスの多い学校生活に、厳しい校則はプレッシャーになります。ほとんどの人がワクチンを接種しているため、規則を厳しくする必要がなく、結果的に全員のストレスが軽減されます。子供だけでなく、すべての人のストレスレベルが、最近では COVID-19 よりも長期的なダメージを与えるようになってきている。私は人種差別をうけていないが、日本に人種差別、特にアジア諸国に対する差別問題があることは周知の通りです。厳しい規則や規制によってストレスや怒りが増すと、日本人は誰かに矛先を向けざるを得なくなり、それがアジア諸国の人たちになることが多いのです。日本がより社会的でリラックスした雰囲気になれば、外国人との付き合いも増えるでしょう。
- コロナで生活に色々な制限があるため、子供達がストレスがたまっているから、緩和できる対策を考えてもらいたい
- 近くに住む家族との親睦や、息抜きのために出かけること、子供たちのために頻りにショッピングしたりや公園に遊びに行けなくなった。アルコールやマスク、掃除用具などの道具を買うこと。(食べ物や高品質のものを買えたかもしれないのに)
- 一番大変なのは、子供が学校に行けないこと。毎日 3 食料理して、以前より経済的負担が大きく増えた。
- 息子の学校行事が最も影響を受けている。授業が減り、カリキュラムも減って、うつ病になるくらい体調が悪くなった。
- 私や私の友人の多くは、話したりメールをするだけだとしても、常に自分の子供を最優先しています...しかし、彼らを抱きしめることができれば、それはまだ違うでしょう:)。あるいは、故郷の料理を食べたりね:)
- 外に出て友達と遊ぶことはできません。したがって、子供たちはゲームに夢中になります ストレス そして、学校はしばしば連続して勉強をやめます。
- コロナ感染と新株の増加により、子供たちはコロナのリスクに苦しんでいます。私は教育機関で働いており、そのコロナの規制が激しくなっています。私たちは常に適切な予防措置を講じています。

**<日本語学習機会の減少、日本人との交流機会の減少、大学などでの学習機会の減少 等>**

- 大学での活動が中止になり、日本人とのコミュニケーションの機会が大幅に減りました。
- 日本語レベル、特に話す能力を学び、向上させる機会が欲しい。
- 日本語をもっと学び、練習し、日本人ともっと交流したいのですが、パンデミックで難しいです!
- 日本語の授業を受けたいのですが、教育の場が閉まっているため、他の人との交流ができません。
- コロナができるだけ早く収束し、日本人の友人、隣人、同僚とより多くのコミュニケーションを取り、日本語が向上できるように願っています。
- オンライン授業のせいで、日本人の友達を作るチャンスがない。
- 日本語を学びたいが話せない。
- 日本人と話す機会がほとんどない。
- 週末も勉強を続けられるように、無料で日本語を学ぶのに一番近い場所を知りたい。
- 日本語を継続して学びたい。
- 選択肢 9 以外では、大学生活に影響が出たと感じています。毎年、高い授業料を払いながら、向かいの教室に通うこともできず、ほとんどの時間を自宅でオンライン授業を受けています。国に帰るにしても、国の方針も厳しいですしね。留学して、結果的に自宅でオンライン授業を受けることに何の意味があるのかわかりません。
- 日本人との交流。COVID より私のスポーツ教室はよくキャンセルされます。
- マスクをしている子供としか勉強しかせず、人との交流が限られているのはコロナのせいだと理解できる。
- オンラインで勉強する必要がある、集中していない。
- パンデミックのため、私は日本語のプライベートクラスを直接見つけることができません。オンラインクラスが多くありますが、個人的にはコンピューターの前で勉強するのは気が進まないです。

### <感染リスクの不安、受診・検診控え等、病院に関すること>

---

- コロナが収まったら健康診断を受けたいです。
- 病気になるとコロナは入院できない。
- 病院には中国語が理解できる人がいるといいのですが、日本語が苦手で、医者に診てもらえにくいです。
- 病院や村役場などの福祉施設に中国語の通訳を配置してほしい。人生の困難を解決します。
- 教室に通える人数が減った分、コロナに感染するリスクも高まっています。
- 同僚を感染させたり、自分が感染することの不安。
- 容易に医者に行けない
- 通勤で感染することを心配する
- 職場でコロナの検査
- インターネットを通じた選択肢もあるかもしれない。例えば、医療相談、外国人支援に関する情報、相談、書類の依頼など、これらのオプションがオンラインで利用できれば、非常に良いと思

います。ブラジルでは、多くの文書がアプリやウェブサイトで電子的に利用できるようになって  
います。これは、外国人の方にも大いに役立つと思います。

- 必ずしも医療だけではないですが、私は妊娠 7 ヶ月であり、コロナの影響で私の夫は検診に付き添うことができませんし、出産に立ち会えません。私は初産のため、あらゆる手助けや心の支えを必要としているので、少し悲しく、フラストレーションがあります。
- 感染拡大しているため病院に行くことが怖い。
- ウィルスに感染する恐れがある。
- 人々が頻繁にサービスを利用する場所です。リスクがあります
- 病気のときはあえて病院に行かない。医者言うことがわからない。友達を探す時間が必ずしもない。病院が翻訳サービスを提供してくれれば安心できる。

### <外出制限による交流機会の減少、孤独、ストレス 等>

---

- 孤独で寂しい。友達がほしい。
- コロナ前は家族や友人達と月 1, 2 回集まっていた。現状、そういう集いはできない。多くの人が自分たちの大切な人や家族を守るため同じように我慢しているはずだ。
- パンデミック中は感染予防のため、家にこもり、人付き合いや出会いがなくなった。
- 子育てで孤独を感じています。
- コロナ禍でふれあいホールのような会場が閉鎖し、集まることができない。
- 人との付き合い
- 従うべき決まりが沢山あって、人付き合いができない。
- もう何年も休暇に出かけられないので、家族関係のこと。
- レジャー(余暇活動)が禁止されている。
- 休日は家にいるだけで、どこにも行くことはできません。日本の生活が外でどのようなものかについての知識を広げることができません。食料品や身の回り品を買うためにスーパーに行くのは週に 1 回だけです。さらに、ベトナムに帰って家族を訪ねることはできません！パンデミックで私の収入が減るので、可能であれば、私は物質的な支援を受けたいと思います。
- 同僚とプライベートな友人の両方との付き合いはコロナが解決されるまで積極的に交流できません。
- すべてのイベントがキャンセルされた。
- 現在、ウィルス感染の恐れから、他の人と一緒にいることに偏見があるため、私の職場では、同僚が大勢で会うことを禁止しています。そのため、学校以外では会うことができず、友人との関係にも悪影響が出ています。
- 2021 年 11 月に来日した。その時からコロナにより外出するのに少し問題があるくらいです。

### <助成、給付等、経済支援、生活支援に関すること>

---

- 手当(助成)

- コロナの影響を受けた家族は、より多くの家族給付を受ける必要があるため、2 回目の 10 万円給付をする必要があります。
- 他の地域のように、この自治体からの経済的援助はありません。
- 外国人への簡単な生活支援
- 財政支援
- 日本の外国人への補助金や支援政策についての情報を受け取りたいです。
- 県からより多くの支援を得たい。
- あなたの子供の授業料の世話をするのを手伝ってください。
- 財政支援

### <ワクチンに関すること>

---

- 山梨はワクチン接種が遅すぎる、特に 3 回目の接種が東京に比べて遅すぎる。そのため感染者数が増え、全国的に見てもかなり頑張っていたこの 2 年間の山梨のコロナ政策の最大の失敗といえるでしょう。私自身、感染の危険性を身近に感じていたのに、2 回のワクチン接種では何も守れなかった。特に高血圧で毎日薬を飲まなければならない私は、受診時に感染する危険性が高いため、月 1 回の受診もできず、主治医と面会せずに処方してもらうしかありませんでした(処方と薬の入手は家族が手伝ってくれました)。また、山梨でコロナ 6 波感染が広がっているため、何度か別の医師の診察や重要な検診をキャンセルしたこともありました。現在、4 回目のワクチンについて接種すべきか判断するのに十分な情報や知識も未だありません。”
- 日本は良い国で感謝します。全ての人がワクチン接種をできるからです。日本に住んでいて良かったです。

### <その他(複合的なものを含む)>

---

- 中国はコロナ感染を厳しく管理しており、中国に帰国する際の検疫には長い時間がかかるため、親戚を訪ねるために中国に帰国することは不可能でした。2.永住権がない場合、外国人が不動産を購入する際に融資を受けるのは難しいと聞きましたが、銀行が融資要件を緩和してくれることを期待しています。
- 外国人向けに、外国人は長く滞在しないので、年金は必要ありません！ 参加したくない人のための無料年金。可能であれば、保険と税金の金額を少し減らしてほしい。ありがとうございました。
- 出入国検査の手続きが複雑
- 外国人が日々の問題を解決するために(どの病院が外国人にいいか、どこで副収入を得られるかなど)話し合えるようなプラットフォームや、自由に空き時間等を利用し日本語を勉強できるプラットフォームがあればいい(仕事が忙しく時間管理が難しい)。
- 私たちが追加収入を得られる場所。

- 職場で新たに人間関係を築くのは、特に新しい場所へ移動した時は、難しい。母国の実家に帰省することも休みを取るのも難しい。コロナ対策が厳しい理由も理解しているが、今後は大多数の人が望むからではなく、科学的根拠に基づきもう少し柔軟な判断をしてほしいです。
- 現在、特別な問題はありませんが、パンデミックがすぐに終了することを願っています。
- 感染を避けるためには、接触と距離をとる必要があります。
- 仕事が少し。
- 景気が悪くなり、食料品の値段が高騰している。
- 私はそれについて何かができるとは思わない。
- 同国出身の同じ人達とコミュニケーション取るのが簡単だからです。
- 熱がある時に病院に行きづらい。
- インフレ、生活費の増加、2. 為替レートの低下、そして日本は自国の賃金に勝る利点はありません。
- 円安は所得の低下につながる
- 住んでいる地域組織がどんなに少なくとも財政的支援を提供してくれることを願っています。
- 不況
- 借金を返済し、子供の教育費を支払うためにお金が必要です。
- 検疫を解除する
- コロナがすぐに終わることを願っています! 通常の自由なアクセス環境に戻る…
- 山梨県は東京と同じように外国人に対する優遇措置がないように感じます。日本人と同様に山梨県にもっと外国人を惹きつけたいのなら、特別な優遇措置が必要です。外国人は大都市に滞在することを好みます。
- 隔離
- 外国人労働者の入国プロセスを簡素化してほしい。
- 山梨で医者に診てもらったことがないので、山梨の病院がどんな感じなのかわかりませんが、新宿区の大久保病院で診察を受け、翻訳システムがとても充実していたので山梨の病院でも同じことができると思います。
- 電気代や水道代が高く、必需品(食べ物、飲み物)も値上がりします。山梨県から必需品(食料・水)のプレゼントをお願いします。または少額のご支援をお願いします
- 長期的にプロジェクトをやってもコロナが収束するのは難しい。

- 金融支援が絡んでいるため、すべての面で回答が難しい。
- 分かりやすい日本語を使う
- 永住ビザがほしい。
- 家族と一緒により過ごす
- 税額が上がり、収入が減る。
- 日本での暮らしは大好きだが、生活水準がとても高いので、賃金を上がったら助かる。
- 今は流行の影響で、職場で生活を続けるのはちょっと難しいです。
- 所沢に住んでいた頃は、ボランティアで日本語を教えてくれる学校があり、日本語を正しく話せるようになるにはとてもよかったです。
- 無料か少額の日本語学校のクラスがあればいいと思います。私が一番苦勞しているのは、会話です。文法と漢字は一人で勉強していますが、会話は一人でできません。なので、河口湖で会話を重視した授業をしてほしいです。
- 税金、ガソリン、食品の値段が高騰しているのに給与は変わらない！同じ給与でどうやって生き延びられるのか。
- 航空券が高すぎる
- 心冠に戻るにはコストと時間がかかりすぎるため
- 外国人相談センターはどこにあるのか。
- 保護し、注意しなければならないため、より困難になるだけです。それ以外は、誰もが同じ問題を抱えているので、それは何もありません。
- 難しい
- ポルトガル語で日常的な事柄の情報があれば、もっと楽になります。
- 家族
- 私たちの街でより速く3回目ワクチン接種に進みましょう。現在、私の会社には多くのベトナム人が働いており、多くの日本や他の国々も働いています。それを防ぐために、全員がワクチン接種を受けていることを確認してください。感謝。
- 疫病の影響 仕事量の減少 疫病の深刻さにより無収入になることもある
- 日々の生活と経費の為に働く。早くコロナが終焉し以前の生活に戻ってほしい。
- 早くCOVID が終了して、以前のような普通の生活がしたい。
- 政府にもっと助けてもらいたい。

- 感染拡大防止は私達自身から始まる。自分のためだけでなく、周囲の人々のために常に気をつける。
- 基本的なものの値段は、請負で働くときに受け取る金額と同等ではない(派遣社員)
- 必要でなければ出費を控える。まさかの時のために貯蓄は必要。
- 普通の生活を送る
- 料理があまり好きではないので、自分の食事は自分でする。
- “山梨はワクチン接種が遅すぎる、特に3回目の接種が東京に比べて遅すぎる。そのため感染者数が増え、全国的に見てもかなり頑張っていたこの2年間の山梨のコロナ政策の最大の失敗といえるでしょう。
- 私自身、感染の危険性を身近に感じていたのに、2回のワクチン接種では何も守れなかった。特に高血圧で毎日薬を飲まなければならない私は、受診時に感染する危険性が高いため、月1回の受診もできず、主治医と面会せずに処方してもらうしかありませんでした(処方と薬の入手は家族が手伝ってくれました)。また、山梨でコロナ6波感染が広がっているため、何度か別の医師の診察や重要な検診をキャンセルしたこともありました。現在、4回目のワクチンについて接種すべきか判断するのに十分な情報や知識も未だありません。”
- 皆がコロナの予防接種を受け、2mのソーシャルディスタンス保ってほしい。



## (6) 多文化共生について

### ① 交流相手

Q25. 普段(いつも)どのような人と交流がありますか(MA)

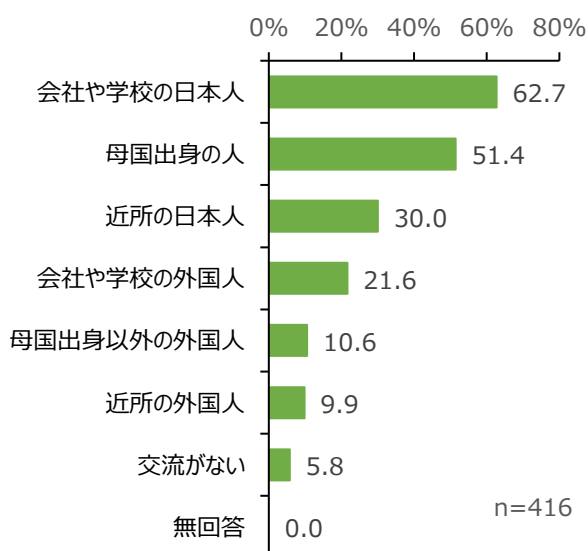
※普段、交流がある人は、「会社や学校の日本人」が最も多く、「母国出身の人」、「近所の日本人」と続いている。

#### 【分析】

普段、交流がある人は「会社や学校の日本人」が 62.7%と最も多く、次いで「母国出身の人」が 51.4%、「近所の日本人」が 30.0%と続いています。

#### 【単純集計表およびグラフ】

	n	%
会社や学校の日本人	261	62.7
母国出身の人	214	51.4
近所の日本人	125	30.0
会社や学校の外国人	90	21.6
母国出身以外の外国人	44	10.6
近所の外国人	41	9.9
交流がない	24	5.8
無回答	0	0.0
調査数	416	100.0



② 外国人が暮らしやすい地域にするために必要なもの

Q26. 外国人住民が暮らしやすい地域にするために必要なものは何ですか(MA)

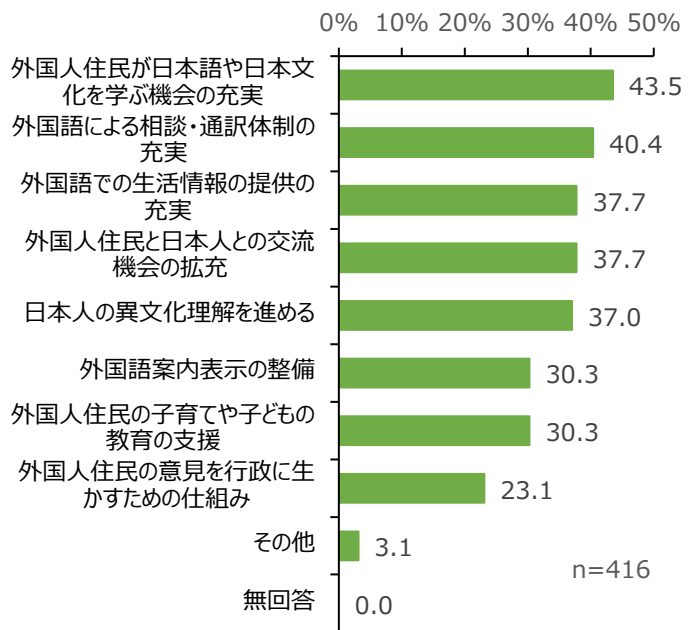
※外国人住民が暮らしやすい地域にするために必要なものは、「外国人住民が日本語や日本文化を学ぶ機会の充実」が最も多く、「外国語による相談・通訳体制の充実」、「外国語での生活情報の提供の充実」と続いている。

【分析】

外国人住民が暮らしやすい地域にするために必要なものは、「外国人住民が日本語や日本文化を学ぶ機会の充実」が 43.5%と最も多く、次いで「外国語による相談・通訳体制の充実」が 40.4%、「外国語での生活情報の提供の充実」が 37.7%と続いています。

【単純集計表およびグラフ】

	n	%
外国人住民が日本語や日本文化を学ぶ機会の充実	181	43.5
外国語による相談・通訳体制の充実	168	40.4
外国語での生活情報の提供の充実	157	37.7
外国人住民と日本人との交流機会の拡充	157	37.7
日本人の異文化理解を進める	154	37.0
外国語案内表示の整備	126	30.3
外国人住民の子育てや子どもの教育の支援	126	30.3
外国人住民の意見を行政に生かすための仕組み	96	23.1
その他	13	3.1
無回答	0	0.0
調査数	416	100.0



その他	その他 (続き)
自由に韓国に帰国出来ない	親戚の日本への呼び寄せ
家に帰れない	普通の生活
官公庁	家族や友人との集い
感染していない	旅行とお金
旅行	子ども達の生活
健康	その他無回答
日本人、友人との交流、病院でのケア	

### ③ 外国人が暮らしやすい地域にするために日本人に必要なもの

Q27. 外国人住民が暮らしやすい地域にするために、日本人住民に必要なものは何ですか (MA ※2つまで)

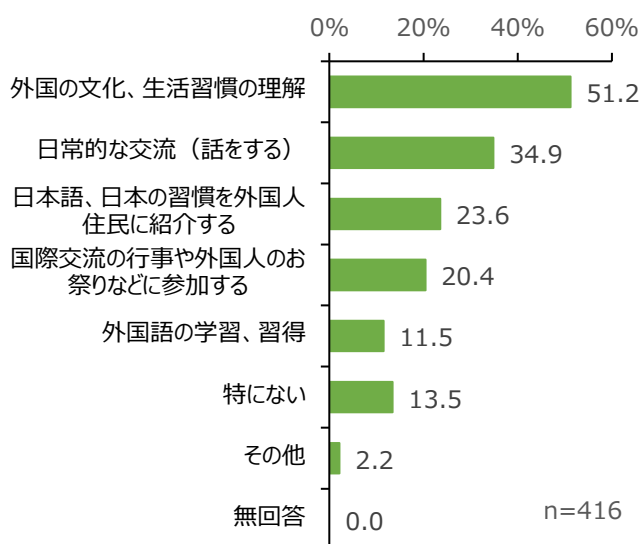
※外国人住民が暮らしやすい地域にするために日本人に必要なものは、「外国の文化、生活習慣の理解」が最も多く、「日常的な交流(話をする)」、「日本語、日本の習慣を外国人住民に紹介する」と続いている。

#### 【分析】

外国人住民が暮らしやすい地域にするために日本人に必要なものは、「外国の文化、生活習慣の理解」が 51.2%と最も多く、次いで「日常的な交流(話をする)」が 34.9%、「日本語、日本の習慣を外国人住民に紹介する」が 23.6%と続いています。

#### 【単純集計表およびグラフ】

	n	%
外国の文化、生活習慣の理解	213	51.2
日常的な交流(話をする)	145	34.9
日本語、日本の習慣を外国人住民に紹介する	98	23.6
国際交流の行事や外国人のお祭りなどに参加する	85	20.4
外国語の学習、習得	48	11.5
特にない	56	13.5
その他	9	2.2
無回答	0	0.0
調査数	416	100.0



その他
山梨県の住民は私達外国人のために頑張って適応してくれていると思うので、もう既に嬉しく思う。
申し訳ないがこの質問には、多くの要望があります。
役所でのポルトガル語サービス
人間らしく振る舞え
家族や友人との集い
旅行とお金
子ども達の生活
その他無回答

④ 外国人が暮らしやすい地域にするために自身がしたいこと

Q28. 外国人住民が暮らしやすい地域にするために、あなた自身が何をしたいですか（MA※2つまで）

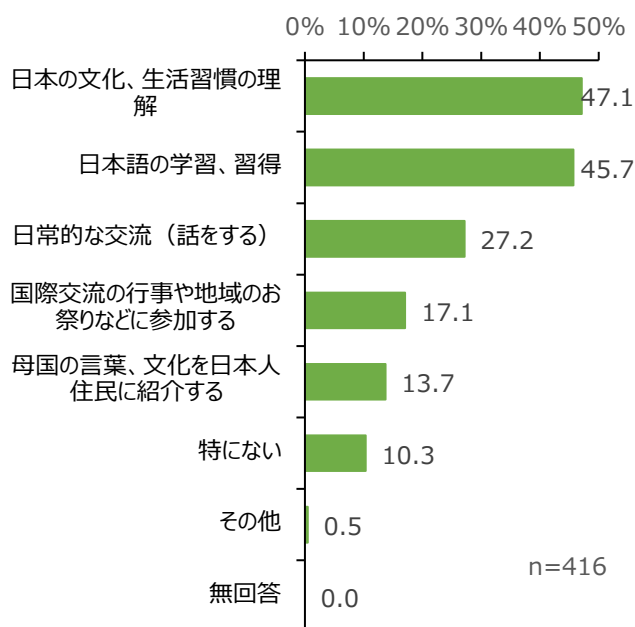
※外国人住民が暮らしやすい地域にするためにあなた自身がしたいことは、「日本の文化、生活習慣の理解」が最も多く、「日本語の学習、習得」、「日常的な交流（話をする）」と続いている。

【分析】

外国人住民が暮らしやすい地域にするためにあなた自身がしたいことは、「日本の文化、生活習慣の理解」が47.1%と最も多く、次いで「日本語の学習、習得」が45.7%、「日常的な交流（話をする）」が27.2%と続いています。

【単純集計表およびグラフ】

	n	%
日本の文化、生活習慣の理解	196	47.1
日本語の学習、習得	190	45.7
日常的な交流（話をする）	113	27.2
国際交流の行事や地域のお祭りなどに参加する	71	17.1
母国の言葉、文化を日本人住民に紹介する	57	13.7
特にない	43	10.3
その他	2	0.5
無回答	0	0.0
調査数	416	100.0



その他
周辺により多くの日本語教室
子どもにも大人にも、数ヶ国語を無料で教えてくれる学習センターがぜひ欲しいです

## ⑤ 山梨県が外国人にとって暮らしやすい地域か

Q29. 山梨県は外国人住民にとって暮らしやすい地域であると思いますか(SA)

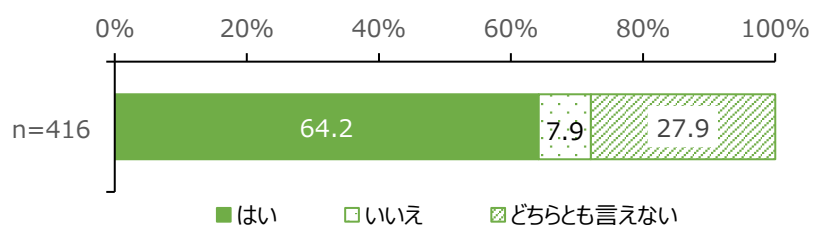
※山梨県は外国人住民にとって暮らしやすい地域だと思うかは、「はい」が6割半弱、「いいえ」が1割弱、「どちらとも言えない」が3割弱となっている。

### 【分析】

山梨県は外国人住民にとって暮らしやすい地域だと思うかは、「はい」が 64.2%、「いいえ」が 7.9%、「どちらとも言えない」が 27.9%となっています。

### 【単純集計表およびグラフ】

	n	%
はい	267	64.2
いいえ	33	7.9
どちらとも言えない	116	27.9
無回答	0	0.0
調査数	416	100.0



やまなしけんざいりゅうがいこくじん あんけーとちようさ  
山梨県在留外国人アンケート調査

きょうりょく ねが  
ご協力のお願い

- このアンケートは、山梨県に住む外国人みなさんの生活をより良くするために行うものです。ぜひ協力してください。
- 答えた人が誰なのか、他の人に知られることはありません。
- アンケートは、山梨県に住んでいる18歳以上の外国人で、さらに山梨県に多く住んでいる国の人のなかから2,000人を無作為(くじ引きのような方法)で選びました。
- アンケートはWEBアンケートです。あなたが答えやすい言葉を選んで、裏面のQRコードを読み込んでください。

◇ アンケートに答える時に注意すること ◇

- ・回答は必ず、アンケートを受け取った自分のことについて書いてください。
- ・チェックの数は質問によって違うので、質問をよく読んで回答してください。
- ・アンケートの締め切りは2022年4月27日(水曜日)です。この日までに必ず入力してください。
- ・このアンケートについて聞きたいことがあれば、下のメールアドレスにご連絡ください。(日本語でなくても大丈夫です)

やまなしけん ち せいさくきょく こくさいせんりやくぐるーぷ  
山梨県 知事政策局 国際戦略グループ

Mail : kokusai@pref.yamanashi.lg.jp



**【日本語】**

山梨県在留外国人アンケート調査です。WEBアンケートにご協力ください。  
締切：2022年4月27日（水曜日）

<https://form.qooker.jp/Q/auto/ja/yamanashifrsurvey/questionna/>

**【English】**

Survey on Foreign Residents in Yamanashi Prefecture.  
Please complete the survey online. Due: April 27, 2022

<https://form.qooker.jp/Q/auto/en/yamanashifrsurvey/questionna/>

**【中文】**

以在山梨县居住的外国人住民为对象的调查。请协力。  
调查终期：2022年4月27日

<https://form.qooker.jp/Q/auto/zh/yamanashifrsurvey/questionna/>

**【Português】**

Pesquisa sobre os estrangeiros residentes de Yamanashi.  
Contamos com sua colaboração. data limite : 27/04/2022

<https://form.qooker.jp/Q/auto/pt/yamanashifrsurvey/questionna/>

**【한국어】**

마나시현 재류 외국인앙케이트 조사입니다. WEB앙케이트에 협력 부탁드립니다.  
마감 : 2022년4월27일

<https://form.qooker.jp/Q/auto/ko/yamanashifrsurvey/questionna/>

**【Tiếng Việt】**

Khảo sát dành cho người nước ngoài đang sinh sống tại tỉnh Yamanashi  
Hạn chót gửi khảo sát: Ngày 27 tháng 4 năm 2022

<https://form.qooker.jp/Q/auto/vi/yamanashifrsurvey/questionna/>

**【ภาษาไทย】**

แบบสอบถามสำรวจคนต่างชาติที่อาศัยอยู่ในจังหวัดยามานาชิ ขอความร่วมมือใน  
การทำแบบสอบถามทางอินเทอร์เน็ต หมดเขต วันที่ 27 เมษายน ปี 2022

<https://form.qooker.jp/Q/auto/th/yamanashifrsurvey/questionna/>

**【Español】**

Encuesta sobre los residentes extranjeros de Yamanashi.  
Esperamos su colaboración. Plazo : 27/04/2022

<https://form.qooker.jp/Q/auto/es/yamanashifrsurvey/questionna/>



やまなしけん ざいりゅうがいこくじん あんけーと ちょうさ  
**山梨県在留外国人アンケート調査**

以下 (いか) のアンケート (あんけーと) にご協力 (きょうりょく) ください。  
ブラウザの戻 (もと) るボタンは使用 (しよう) しないでください。

\* は、必須項目 (ひつすこうもく) です。

●このアンケート(あんけーと)は、山梨県(やまなしけん)に住(す)む外国人(がいこくじん)みなさんの生活(せいかつ)をより良(よ)くするために行(おこな)うものです。ぜひ協力(きょうりょく)してください。

●答(こた)えた人が誰(だれ)なのか、他(ほか)の人(ひと)に知(し)られることはありません。

●アンケート(あんけーと)は、山梨県(やまなしけん)に住(す)んでいる18歳(さい)以上(いじょう)の外国人(がいこくじん)で、さらに山梨県(やまなしけん)に多(おおく)住(す)んでいる国(くに)の人(ひと)の中(なか)から2,000人(にん)を無作為(むさくい)~くじび引きのようなほうほう方法~で選(えら)びました。

◇ アンケート(あんけーと)に答(こた)える時(とき)に注意(ちゅうい)すること ◇

・回答(かいとう)は必(かなら)ず、アンケート(あんけーと)を受(う)け取(と)った自分(じぶん)のことについて書(か)いてください。

・チェック(ちえっく)の数(かず)は質問(しつもん)によって違(ちが)うので、質問(しつもん)をよく読(よ)んで回答(かいとう)してください。

・アンケート(あんけーと)の締(し)め切(き)りは2022年(ねん)4月(がつ)27日(にち)水曜日(すいようび)です。この日(ひ)までに必(かなら)ず入力(にゅうりょく)してください。

・このアンケート(あんけーと)について聞(き)きたいことがあれば、下(した)のメールアドレス(めーるあどれす)にご連絡(れんらく)ください。日本語(にほんご)でなくても大丈夫(だいじょうぶ)です  
山梨県(やまなしけん)知事(ちじ)政策局(せいさくきょく) 国際(こくさい)戦略(せんりゃく)グループ(ぐるーぷ)  
Mail: kokusai@pref.yamanashi.lg.jp



基本情報 (きほんじょうほう)

1. 性別 (せいべつ) を選択 (せんたく) してください。\*

- 1 男 (おとこ)
- 2 女 (おんな)

2. 年齢 (ねんれい) を教 (おし) えてください\*

- 1 18~19歳 (さい)
- 2 20~29歳 (さい)
- 3 30~39歳 (さい)
- 4 40~49歳 (さい)
- 5 50~59歳 (さい)
- 6 60~69歳 (さい)
- 7 70歳以上 (さい) (いじょう)

3. 国籍 (こくせき) はどこですか?\*

- 1 中国 (ちゅうごく)
- 2 ブラジル (ぶらじる)
- 3 ベトナム (べとなむ)
- 4 フィリピン (ふいりびん)
- 5 韓国 (かんこく)
- 6 ペルー (ペルー)
- 7 タイ (たい)

- 8 その他 (た)

4. 在留資格 (ざいりゅうしかく) は何 (なに) ですか? \*

- 1 永住者 (えいじゅうしゃ)
- 2 特別永住者 (とくべつえいじゅうしゃ)
- 3 日本人 (にほんじん) の配偶者 (はいぐうしゃ)
- 4 永住者 (えいじゅうしゃ) の配偶者 (はいぐうしゃ)
- 5 定住者 (ていじゅうしゃ)
- 6 技術 (ぎじゆつ) ・人文知識 (じんぶんちしき) ・国際業務 (こくさいぎょうむ)
- 7 技能 (ぎのう)
- 8 特定技能 (とくていぎのう)
- 9 その他 (た) 専門的 (せんもんてき) ・技術的 (ぎじゆつてき) 分野 (ぶんや)
- 10 技能実習 (ぎのうじっしゅう)
- 11 留学 (りゅうがく)
- 12 家族滞在 (かぞくたいざい)
- 13 特定活動 (とくていかつどう)
- 14 その他 (た)

5. 住 (す) んでいる市町村 (しちょうそん) はどこですか? \*

- |   |  |                                     |
|---|--|-------------------------------------|
| <input checked="" type="radio"/> 1 甲府市 (こうふし) | <input type="radio"/> 2 富士吉田市 (ふじよしだし) | <input type="radio"/> 3 都留市 (つるし)   |
| <input type="radio"/> 4 山梨市 (やまなしし)           | <input type="radio"/> 5 大月市 (おおつきし)    | <input type="radio"/> 6 韮崎市 (にらさきし) |
| <input type="radio"/> 7 南アルプス市 (みなみあるぶすし)     | <input type="radio"/> 8 北杜市 (ほくとし)     | <input type="radio"/> 9 甲斐市 (かいし)   |

- |   |   |   |
|---|---|---|
| <input type="radio"/> 10 笛吹市 (ふえふきし)        | <input type="radio"/> 11 上野原市 (うえのはらし)      | <input type="radio"/> 12 甲州市 (こうしゅうし)   |
| <input type="radio"/> 13 中央市 (ちゅうおうし)       | <input type="radio"/> 14 市川三郷町 (いちかわみさとちょう) | <input type="radio"/> 15 早川町 (はやかわちょう)  |
| <input type="radio"/> 16 身延町 (みのぶちょう)       | <input type="radio"/> 17 南部町 (なんぶちょう)       | <input type="radio"/> 18 富士川町 (ふじかわちょう) |
| <input type="radio"/> 19 昭和町 (しょうわちょう)      | <input type="radio"/> 20 道志村 (どうしむら)        | <input type="radio"/> 21 西桂町 (にしかつらちょう) |
| <input type="radio"/> 22 忍野村 (おしのむら)        | <input type="radio"/> 23 山中湖村 (やまなかこむら)     | <input type="radio"/> 24 鳴沢村 (なるさわむら)   |
| <input type="radio"/> 25 富士河口湖町 (ふじかわぐちこまち) | <input type="radio"/> 26 小菅村 (こすげむら)        | <input type="radio"/> 27 丹波山村 (たばやまむら)  |

何年 (なんねん) 日本 (にほん) に住 (す) んでいますか? 何回 (なんかい) も来日 (らいにち) している人 (ひと) は合計 (ごうけい) の年数 (ねんすう) を書 (か) いてください

- 1 すぐ帰国 (きこく) する
- 2 1年 (ねん) より短 (みじか) い
- 3 1~3年 (ねん)
- 4 4~5年 (ねん)
- 5 6~9年 (ねん)
- 6 10~19年 (ねん)
- 7 20年 (ねん) 以上 (いじょう)

次 (つぎ) へ

やまなしけん ざいりゅうがいこくじん あんけーと ちょうさ  
**山梨県在留外国人アンケート調査**

以下（いか）のアンケート（あんけーと）にご協力（きょうりよく）ください。  
ブラウザの戻（もど）るボタンは使用（しよう）しないでください。

\*は、必須項目（ひつすこうもく）です。

**医療（いりょう）について**

7. 病院（びょういん）での外国人（がいこくじん）対応（たいおう）には満足（まんぞく）していますか？

- 1 はい
- 2 いいえ
- 3 どちらとも言（い）えない

8. 病院（びょういん）が外国人（がいこくじん）対応（たいおう）として配慮（はいりょ）する必要（ひつよう）があることは何（なに）ですか？

あてはまるもの全部（ぜんぶ）にチェック（ちえっく）してください

- 1 母国語（ぼこくご）を話（はな）せる通訳者（つうやくしゃ）を置（お）く
- 2 英語（えいご）を話（はな）せる通訳者（つうやくしゃ）を置（お）く
- 3 翻訳機能（ほんやくきのう）があるタブレット端末（たぶれっとたんまつ）を置（お）く

- 4 母国語（ぼこくご）の間診票（もんしんひょう）や病気（びょうき）の説明書（せつめいしょ）を用意（ようい）してもらおう
- 5 やさしい日本語（にほんご）で話（はな）してもらおう
- 6 その他（た）

9. 病院（びょういん）に行（い）くときに通訳（つうやく）をお願い（ねが）いしたことがありますか？

- 1 はい
- 2 いいえ

9で はいと答（こた）えた人（ひと）に質問（しつもん）です 誰（だれ）に通訳（つうやく）をお願い（ねが）いしましたか？  
あてはまるもの全部（ぜんぶ）にチェック（ちえっく）してください

- 1 家族（かぞく）（親族（しんぞく））
- 2 友達（ともだち）、知（し）り合（あ）い
- 3 ボランティア（ぼらんていあ）の人（ひと）
- 4 会社（かいしゃ）の人（ひと）（会社（かいしゃ）が雇（やと）っている通訳（つうやく））
- 5 お金（かね）を払（はら）った通訳者（つうやくしゃ）
- 6 病院（びょういん）が用意（ようい）した人（ひと）
- 7 その他（た）

11. 新型コロナウイルス感染症により、病院を受診するときに何か影響（えいさう）がありますか？  
あてはまるもの全部（ぜんぶ）にチェック（ちえっく）してください

- 1 病院（びょういん）が診察（しんさつ）してくれない
- 2 病院（びょういん）が開（ひら）いてない
- 3 感染症対策（かんせんしょうたいさく）（消毒（しょうどく）、マスク着用（ますくちやくよう）など）が負担（ふたん）
- 4 感染（かんせん）リスク（りすく）があり病院（びょういん）に行（い）きたくない
- 5 影響（えいきょう）はない
- 6 その他（た）

戻（もど）る

次（つぎ）へ

やまなしけん ざいりゅうがいこくじん あんけーと ちょうさ  
**山梨県在留外国人アンケート調査**

以下（いか）のアンケート（あんけーと）にご協力（きょうりよく）ください。  
ブラウザの戻（もど）るボタンは使用（しよう）しないでください。

\*は、必須項目（ひつすこうもく）です。

災害（さいがい）・防災（ぼうさい）について

12. 災害（さいがい）について、知（し）っておきたいことは何（なに）  
ですか？  
あてはまるもの全部（ぜんぶ）にチェック（ちえっく）してください

- 1 災害（さいがい）が起（お）きたときの対応（たいおう）の仕方（しかた）
- 2 逃（に）げる場所（ばしょ）
- 3 相談（そうだん）できる窓口（まどぐち）
- 4 情報（じょうほう）を入手（にゆうしゅ）できる方法（ほうほう）
- 5 災害（さいがい）の内容（ないよう）（地震（じしん）、台風（たいふう）、大雪（おおゆき）などの内容（ないよう））
- 6 特（とく）にない

13. 災害（さいがい）に関（かん）する言葉（ことば）がわかりますか？  
1（ひと）つだけ選択（せんたく）してください。



- 1 ほとんどの言葉（ことば）がわかる
- 2 わからない言葉（ことば）もあるが、わかる言葉（ことば）の方が多（おお）い
- 3 わかる言葉（ことば）もあるが、わからない言葉（ことば）の方（ほう）が多（おお）い
- 4 ほとんどわからない

14. 地震（じしん）や台風（たいふう）、大雪（おおゆき）などの緊急時（きんきゅうじ）の情報（じょうほう）をどのような方法（ほうほう）で知（し）ることができたらいいと思（おも）いますか？  
あてはまるもの全部（ぜんぶ）にチェック（ちえっく）してください

- 1 テレビ（てれび）
- 2 ラジオ（らじお）
- 3 ウェブサイト（うえぶさいと）
- 4 SNSやメール（めーる）
- 5 近所（きんじょ）で流（なが）れる放送（ほうそう）
- 6 友達（ともだち）や知（し）り合（あ）いからの連絡（れんらく）
- 7 会社（かいしゃ）の人（ひと）
- 8 その他（た）

15. 今後（こんご）、災害（さいがい）や防災（ぼうさい）に関（かん）する知識（ちしき）を学（まな）びたいと思（おも）いますか？

- 1 はい
- 2 いいえ



やまなしけん ざいりゅうがいこくじん あんけーと ちょうさ  
**山梨県在留外国人アンケート調査**

以下（いか）のアンケート（あんけーと）にご協力（きょうりょく）ください。  
ブラウザの戻（もど）るボタンは使用（しよう）しないでください。

\* は、必須項目（ひつすこうもく）です。

学校（がっこう）の教育（きょういく）について

16. 6～15歳（さい）（2016年（ねん）4月（がつ）2日（にち）～2007年（ねん）4月（がつ）1日（にち）までの生（う）まれ）の子（こ）どもはいますか？

1 いる 人数（にんずう）

2 いない

2と答（こた）えた人は質問（しつもん）20へ

17. 以下（いか）の質問（しつもん）について、2人（ふたり）以上（いじょう）子（こ）どもがいる場合（ばあい）は、1番（ばん）年上（としうえ）の子（こ）どもについて答（こた）えてください  
子（こ）どもはどのような学校（がっこう）に行（い）っていますか？

1 日本（にほん）の公立（こうりつ）の小中学校（しょうちゅうがっこう）

2 日本（にほん）の私立（しりつ）の小中学校（しょうちゅうがっこう）

3 外国人学校（がいこくじんがっこう）

- 4 通（かよ）っていない

17で 4 通（かよ）っていないと答（こた）えた人（ひと）に質問（しつもん）します 学校（がっこう）以外（いがい）での学習（がくしゅう）環境（かんきょう）がありますか？  
あてはまるもの全部（ぜんぶ）にチェック（ちえっく）してください

- 1 フリースクール（ふりーすくーる）
- 2 外国人支援者（がいこくじんしえんしゃ）、団体（だんたい）（NPO法人（ほうじん）など）
- 3 家族（かぞく）（親族（しんぞく））が教（おし）えている
- 4 友達（ともだち）、知（し）り合（あ）いに教（おし）えてもらっている
- 5 自主学习（じしゅがくしゅう）
- 6 何（なに）もしていない
- 7 その他（た）

19. 新型（しんがた）コロナウイルス（ころなういるす）感染症（かんせんしょう）により教育環境（きょういくかんきょう）に影響（えいきょう）がありますか？  
あてはまるもの全部（ぜんぶ）にチェック（ちえっく）してください

- 1 学校（がっこう）が休（やす）みになった
- 2 感染症対策（かんせんしょうたいさく）（消毒（しょうどく）、マスク着用（ますくちやくよう）など）が難（むずか）しい
- 3 感染リスク（かんせんりすく）があり他（た）の親（おや）や子（こ）どもに会（あ）いにくい
- 4 病院（びょういん）に連（つ）れて行（い）きにくい
- 5 外出（がいしゅつ）を控（ひか）えている
-

6 影響（えいきょう）はない

7 その他（た）

戻（もど）る

次（つぎ）へ

やまなしけん ざいりゅうがいこくじん あんけーと ちょうさ  
**山梨県在留外国人アンケート調査**

以下（いか）のアンケート（あんけーと）にご協力（きょうりょく）ください。  
ブラウザの戻（もど）るボタンは使用（しよう）しないでください。

\* は、必須項目（ひつすこうもく）です。

**暮（く）らしについて**

現在（げんざい）、困（こま）ったことがあったときに、誰（だれ）  
**20.** に相談（そうだん）しますか？  
あてはまるもの全部（ぜんぶ）にチェック（ちえっく）してください

- 1 母国（ぼこく）の友達（ともだち）
- 2 母国（ぼこく）の団体（だんたい）・コミュニティ（こみゆにてい）で会（あ）った人（ひと）
- 3 近所（きんじょ）の日本人（にほんじん）
- 4 会社（かいしゃ）の人（ひと）・学校（がっこう）の友達（ともだち）
- 5 子（こ）どもの学校（がっこう）の親（おや）
- 6 習（なら）い事（ごと）や趣味（しゅみ）で会（あ）った人（ひと）
- 7 ボランティア（ぼらんていあ）の人（ひと）
- 8 宗教施設（しゅうきょうしせつ）
- 9 役場（やくば）などの公的（こうてき）な施設（しせつ）
- 10 その他（た）

- 11 相談（そうだん）できる人（ひと）がいない

生活（せいかつ）に関（かか）わる情報（じょうほう）はどうやって  
21. 入手（にゆうしゅ）しますか？  
あてはまるもの全部（ぜんぶ）にチェック（ちえっく）してください

- 1 日本（にほん）の友達（ともだち）・知（し）り合（あ）い
- 2 近所（きんじょ）の人（ひと）
- 3 会社（かいしゃ）や学校（がっこう）の人（ひと）
- 4 母国（ぼこく）のコミュニティ（こみゆにてい）の人（ひと）
- 5 役場（やくば）の窓口（まどぐち）
- 6 行政（ぎょうせい）が出（だ）している情報誌（じょうほうし）や回覧板（かいらんばん）
- 7 テレビ（てれび）やラジオ（らじお）
- 8 インターネット（いんたーねっと）
- 9 SNS
- 10 その他（た）

22. 生活に関わる情報を入手するときに便利な言語は何ですか  
いずれか1つを選択してください

- 1 母国の言語
- 2 英語
- 3 やさしい日本語
- 4 一般的な日本語
- 5 何でも構わない

23. 山梨県（やまなしけん）では、外国人（がいこくじん）のみなさんが困（こま）ったときに相談（そうだん）できる「やまなし外国人（がいこくじん）相談（そうだん）センター（せんたー）」を設置（せっち）していますが、センター（せんたー）を知（し）っていますか？

- 1 はい
- 2 いいえ

24. 新型（しんがた）コロナウイルス（ころなういるす）感染症（かんせんしょう）により一番（いちばん）影響（えいきょう）をうけていることは何（なに）ですか？

特（とく）にあてはまるもの1つを選択（せんたく）してください

- 1 日本語学習（にほんごがくしゅう）
- 2 仕事（しごと）
- 3 医療（いりょう）・福祉（ふくし）・介護（かいご）
- 4 子育て（こそだ）で・教育（きょういく）
- 5 お金（かね）
- 6 在留資格（ざいりゅうしかく）
- 7 家族（かぞく）との関係（かんけい）
- 8 日本人（にほんじん）との付（つ）き合（あ）い
- 9 母国（ぼこく）のコミュニティ（こみゆにてい）の人（ひと）との付（つ）き合（あ）い
- 10 特（とく）になし
- 11 その他（た）

24でチェック（ちえっく）したことについて、具体的（ぐたいてき）に何（なに）に困（こま）っているか、また困（こま）っていること

25. を解決（かいけつ）するためにどうしてほしいか書（か）いてください

※今（いま）までの質問（しつもん）の内容（ないよう）と重（かさ）なっても良（よ）いです

戻（もど）る

次（つぎ）へ

やまなしけん ざいりゅうがいこくじん あんけーと ちょうさ  
**山梨県在留外国人アンケート調査**

以下（いか）のアンケート（あんけーと）にご協力（きょうりょく）ください。  
ブラウザの戻（もど）るボタンは使用（しよう）しないでください。

\* は、必須項目（ひつすこうもく）です。

多文化共生（たぶんかきょうせい）について

26. 普段（ふだん）（いつも）どのような人（ひと）と交流（こうりゅう）がありますか？  
あてはまるもの全部（ぜんぶ）にチェック（ちえっく）してください

- 1 近所（きんじょ）の日本人（にほんじん）
- 2 会社（かいしゃ）や学校（がっこう）の日本人（にほんじん）
- 3 近所（きんじょ）の外国人（がいこくじん）
- 4 会社（かいしゃ）や学校（がっこう）の外国人（がいこくじん）
- 5 母国出身（ぼこくしゅっしん）の人（ひと）
- 6 母国出身（ぼこくしゅっしん）以外（いがい）の外国人（がいこくじん）
- 7 交流（こうりゅう）がない

外国人住民（がいこくじんじゅうみん）が暮（く）らしやすい地域（ちいき）にするために必要（ひつよう）なものは何（なに）です

27.

<https://form.qooqa.jp/Q/ja/yamanashi/survey/questiona/>

1/4



か？

あてはまるもの全部（ぜんぶ）にチェック（ちえっく）してください

- 1 外国語（がいこくご）による相談（そうだん）・通訳（つうやく）体制（たいせい）の充実（じゅうじつ）
- 2 外国語（がいこくご）での生活情報（せいかつじょうほう）の提供（ていきょう）の充実（じゅうじつ）
- 3 外国語案内表示（がいこくごあんないひょうじ）の整備（せいび）
- 4 外国人住民（がいこくじんじゅうみん）の意見（いけん）を行政（ぎょうせい）に生（い）かすための仕組（しく）み
- 5 外国人住民（がいこくじんじゅうみん）の子育（こそだ）てや子（こ）どもの教育（きょういく）の支援（しえん）
- 6 外国人住民（がいこくじんじゅうみん）が日本語（にほんご）や日本文化（にほんぶんか）を学（まな）ぶ機会（きかい）の充実（じゅうじつ）
- 7 外国人住民（がいこくじんじゅうみん）と日本人（にほんじん）との交流機会（こうりゅうきかい）の拡充（かくじゅう）
- 8 日本人（にほんじん）の異文化（いぶんか）理解（りかい）を進（すす）める
- 9 その他（た）

外国人住民（がいこくじんじゅうみん）が暮（く）らしやすい地域（ちいき）にするために、日本人住民（にほんじんじゅうみん）に必要（ひつよう）なものは何（なに）ですか？

28.

あてはまるものを2つまで選択（せんたく）してください

- 1 外国（がいこく）の文化（ぶんか）、生活習慣（せいかつしゅうかん）の理解（りかい）
- 2 日常的（にちじょうてき）な交流（こうりゅう）（話（はなし）をする）
- 3 日本語（にほんご）、日本（にほん）の習慣（しゅうかん）を外国人住民（がいこくじんじゅうみん）に紹介（しょうかい）する
- 4 外国語（がいこくご）の学習（がくしゅう）、習得（しゅうとく）

- 5 国際交流（こくさいこうりゅう）の行事（ぎょうじ）や外国人（がいこくじん）のお祭（まつ）りなどに参加（さんか）する
- 6 特（とく）にない
- 7 その他（た）

外国人住民（がいこくじんじゅうみん）が暮（く）らしやすい地域（ちいき）にするために、あなた自身（じしん）が何（なに）をした  
29. いですか？  
あてはまるものを2つまで選択（せんたく）してください

- 1 日本（にほん）の文化（ぶんか）、生活習慣（せいかつしゅうかん）の理解（りかい）
- 2 日常的（にちじょうてき）な交流（こうりゅう）（話（はなし）をする）
- 3 母国（ぼこく）の言葉（ことば）、文化（ぶんか）を日本人住民（にほんじんじゅうみん）に紹介（しょうかい）する
- 4 日本語（にほんご）の学習（がくしゅう）、習得（しゅうとく）
- 5 国際交流（こくさいこうりゅう）の行事（ぎょうじ）や地域（ちいき）のお祭（まつ）りなどに参加（さんか）する
- 6 特（とく）にない
- 7 その他（た）

山梨県（やまなしけん）は、外国人住民（がいこくじんじゅうみん）  
30. にとって暮（く）らしやすい地域（ちいき）であると思（おも）いますか？

- 1 はい
- 2 いいえ
- 3 どちらとも言（い）えない

アンケート（あんけーと）は以上（いじょう）です。ご協力（きょうりょく）  
ありがとうございました。

**That's all for the questionnaire. Thank you for your cooperation.**

戻（もど）る

確認（かくにん）

# 山梨県在留外国人アンケート調査 調査結果報告書

山梨県 知事政策局 外国人活躍推進グループ  
〒400-8501 甲府市丸の内一丁目 6-1  
TEL:055-223-1539 FAX:055-223-1516